WILLCOM 201HW
取扱説明書

201HW 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

この本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

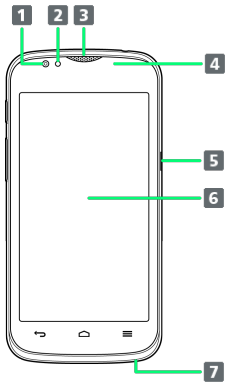
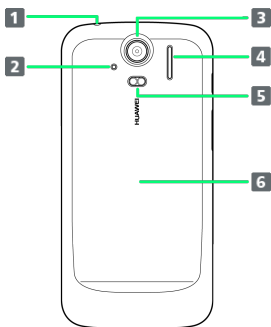
この本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

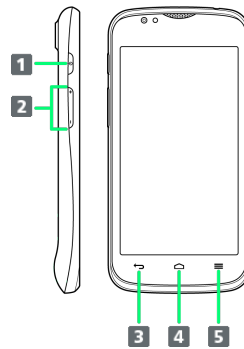
その他の表記について

この本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™カード」は「SDカード」と表記しています。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

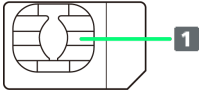
本体について

名称	説明
1 フロントカメラ	自分の顔などの撮影を行います。
2 通知ランプ	電話の着信や充電の状態などを、ランプの点灯／点滅でお知らせします。
3 受話口	相手の声が聞こえます。
4 明るさ／近接センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
5 外部接続端子	microUSBケーブルを接続します。
6 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
7 送話口	自分の声を相手に伝えます。

名称	説明
1 3.5mmイヤホン端子	イヤホンを接続します。
2 ノイズキャンセラー	周囲の雑音を低減して、通話中の相手の声を聞き取りやすくします。
3 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
4 スピーカー	着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
5 フラッシュライト	カメラ利用時に点灯します。
6 電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやUSIMカードの取り付け／取り外しをします。

キーについて

名称	説明
1 電源キー（ ）	画面を消灯／点灯します。 長押しで電源ON／OFFを行います。
2 音量大（ ）／小キー（ ）	音量を調節します。
3 戻るキー（ ）	前の画面に戻ります。
4 ホームキー（ ）	ホーム画面が表示されます。 長押しで最近使用したアプリケーションを表示します。
5 メニューキー（ ）	メニュー画面が表示されます。

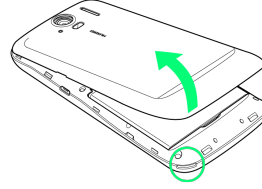
USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

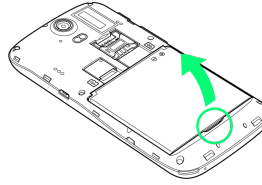
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、WILLCOMにご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやウィルコムスマートフォン（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

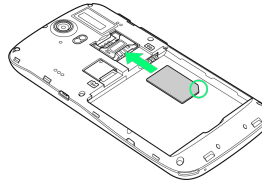
電池カバーを取り外す

- 本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

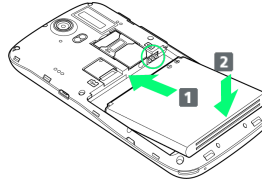
2

電池パックを取り外す

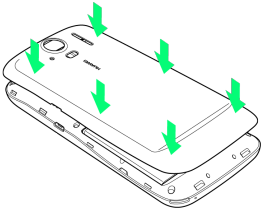
- くぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向に持ち上げます。

3

USIMカードを取り付ける

- 金色のIC部分を下にし、切り欠き（○部）の向きを確認してゆっくりと差し込んで取り付けます。

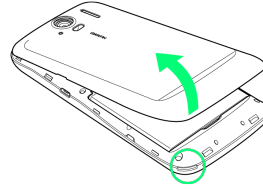
4

電池パックを取り付ける

- 電池パックと本体の金属端子（○部）が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

5

電池カバーを取り付ける

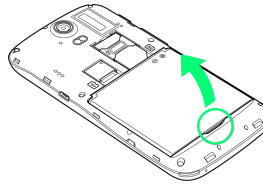
・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

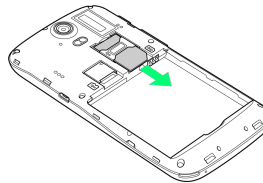
電池カバーを取り外す

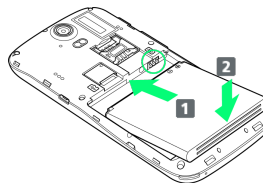
・本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

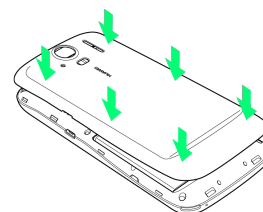
2

電池パックを取り外す

・くぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向に持ち上げます。

3

USIMカードを取り外す

4

電池パックを取り付ける

・電池パックと本体の金属端子（○部）が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

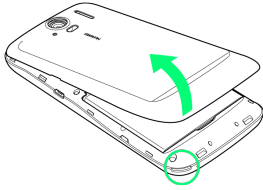
5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

SDカードについて

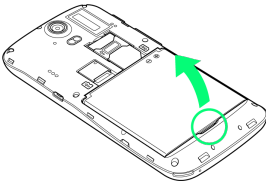
本機は、SDカードに対応しています。
本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

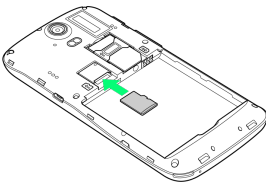
電池カバーを取り外す

・本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

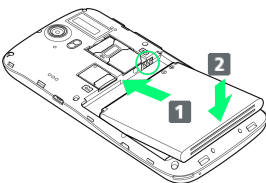
2

電池パックを取り外す

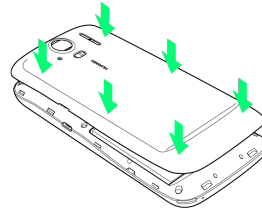
・くぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向に持ち上げます。

3

SDカードを取り付ける

・端子面を下にして、SDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
・SDカード以外は取り付けないでください。

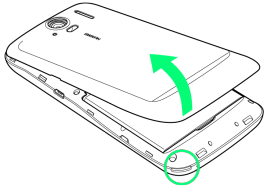
4

電池パックを取り付ける

・電池パックと本体の金属端子（○部）が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

5

電池カバーを取り付ける

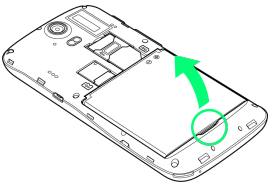
・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

1

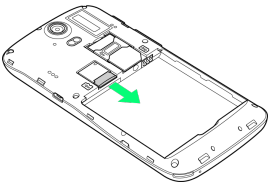
電池カバーを取り外す

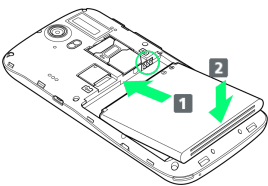
・本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

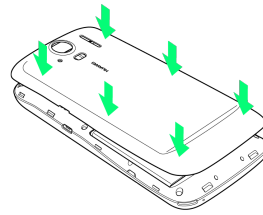
・くぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向に持ち上げます。

3

SDカードを取り外す

4

電池パックを取り付ける

・電池パックと本体の金属端子（○部）が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で → システム設定

2

microSDと端末容量

3

SDカード内データを消去

4

SDカード内データを消去

- 「ロックとセキュリティの設定」で 画面のロック を フェイスロック解除 / パターン / PIN / パスワード に設定しているときは、画面ロック解除の操作が必要です。

5

すべて消去

SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

電池残量について

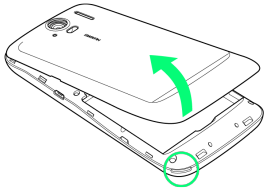
電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

電池パックを取り付ける／取り外す

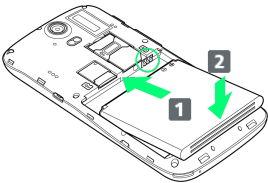
必ず電源を切った状態で行ってください。

電池パックを取り付ける

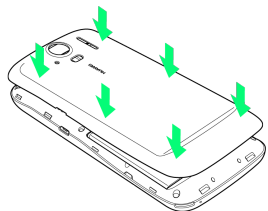
1

電池カバーを取り外す

・本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

電池パックを取り付ける

・電池パックと本体の金属端子（○部）が合うように 1 の方向に差し込んでから、 2 の方向にはめ込みます。

3

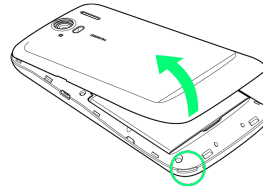
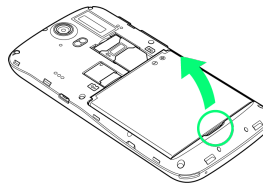
電池カバーを取り付ける

・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

電池パックを取り外す

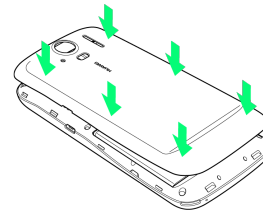
1

電池カバーを取り外す

・本体のくぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・くぼみ（○部）に指をかけて、矢印の方向に持ち上げます。

3

電池カバーを取り付ける

・電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めます。

電池パック利用時のご注意

保管について

電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

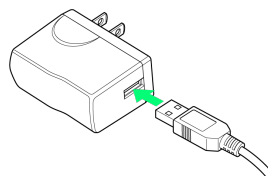
環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

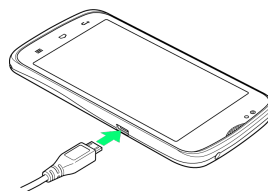
充電する

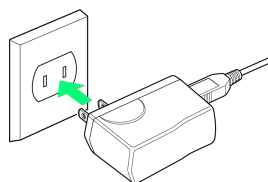
電池パックは、必ず本機に取り付けた状態で充電してください。

ACアダプタで充電する

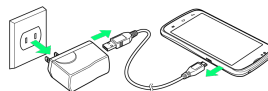
1

ACアダプタにUSBプラグを差し込む

2

外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む

3

家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む

充電が始まると、通知ランプが赤色／オレンジ色に点灯します。充電が完了すると、緑色の点灯に変わります。

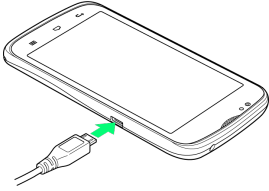
4

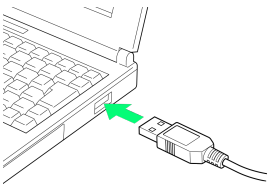
充電が完了したらACアダプタを外す

・ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、microUSBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

パソコンと接続して充電する

・必ずパソコンの電源を付けた状態で行ってください。
・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む

2

パソコンにUSBプラグを差し込む

充電が始まると、通知ランプが赤色／オレンジ色に点灯します。充電が完了すると、緑色の点灯に変わります。

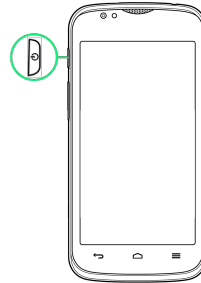
3

充電が完了したらmicroUSBケーブルをパソコンと本機から抜く

電源を入れる／切る

電源を入れる

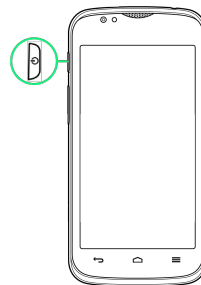
1

（長押し）

画面ロック解除画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「初期設定について」を参照してください。

電源を切る

1

（長押し）

2

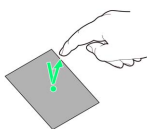
電源を切る

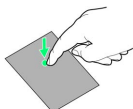
電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

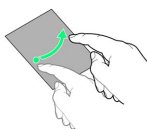
タップ

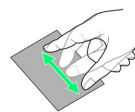
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

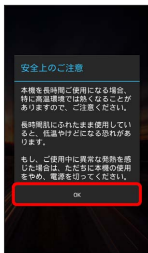
画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。

初期設定について

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、Google™アカウントやWi-Fiの設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

OK

2

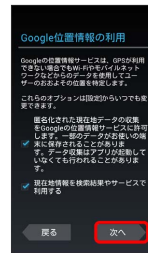
言語を選択 ➔ 開始

3

ログイン ／ アカウントを作成 ／ 今は設定しない

- 既存のGoogleアカウントを利用するときは、 ログイン をタップし、画面の指示に従ってログインします。
- Googleアカウントを新規作成するときは、 アカウントを作成 をタップし、画面の指示に従ってアカウントを作成します。
- Googleアカウントの設定を後でするときは、 今は設定しない をタップします。

4

Google位置情報の設定を選択 ➔ 次へ

5

姓を入力 ➔ 名を入力 ➔ 次へ

- 今は設定しない をタップした場合にはGoogleサービスの画面が表示されますので、 次へ をタップします。

6

完了

初期設定が完了します。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム画面とランチャー画面

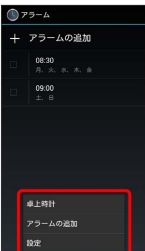
本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、アプリケーションを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 を押します。

メニュー操作

 を押すと、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。また、画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

ホーム画面で を押したあと、 システム設定 をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

スクリーンショットを撮影する

SDカードを取り付けた状態で と を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・撮影したスクリーンショットは、ギャラリーの「Screenshots」アルバムなどから確認することができます。

アプリケーションについて

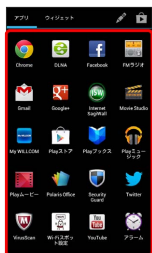
アプリケーションを起動する

1

ホーム画面で ▦

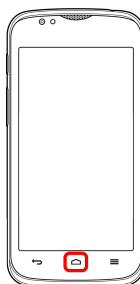
ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

最近使用したアプリケーションを起動する

1

（長押し）

最近使用したアプリケーションの履歴が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・アプリケーションを履歴から削除する場合は、削除するアプリケーションを左右にフリックしてください。
・アプリケーションをロングタッチして リストから削除 をタップしても削除できます。

おもなアプリケーション

アイコン	機能・サービス
（Chrome）	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。パソコンなどで同じGoogleアカウントにログインして利用しているChromeと、開いているタブやブックマークなどを同期することができます。
（DLNA）	動画や静止画、音楽を、本機と同じWi-Fiネットワークに接続したDLNA対応端末と共有することができます。また、本機でDLNA対応端末を操作して、動画などを再生させることもできます。
（Facebook）	本機には、世界最大のSNSサービスFacebookの公式アプリを搭載しています。 プロフィールの編集や、画像やメッセージの投稿もできます。イベント機能などもパソコンと同じように活用することもできます。
（FMラジオ）	FMラジオを聴くことができます。
（Gmail）	Google が提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google +）	Googleが提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Movie Studio）	撮影した動画や静止画などを加工して、オリジナルの動画を作成できます。
（My WILLCOM）	契約内容の変更や料金の確認が24時間オンラインで簡単にお手続きできます。
（Playストア）	Google Play™から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。 ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Playブックス）	世界中の図書館や出版社のたくさんの書籍を検索してプレビューができます。
（Play ミュージック）	音楽を再生できます。 アーティスト別やアルバム別、ジャンル別に表示することができます。また、自分で好きな曲のプレイリストを作ることもできます。
（Playムービー）	レンタルムービーや、自分で録画した動画コンテンツを管理することができます。
（Polaris Office）	OfficeドキュメントやPDFファイルの管理・閲覧ができます。 Officeドキュメントは、文書の新規作成や編集をすることもできます。
（Security Guard）	電話番号をブラックリストに登録して、着信をブロックしたり、ブロックした着信などを確認できます。 また、ファイルの暗号化や復号を行うことができます。
（Twitter）	Twitterを利用するための公式アプリケーションです。 タイムライン表示や、ダイレクトメッセージの送受信ができます。ウィジェットからダイレクトにツイートすることもできます。
（VirusScan）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（YouTube）	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。
（アラーム）	指定した時刻をアラーム音やバイブでお知らせします。また、「繰り返し」を設定すると、曜日ごとにアラームのON／OFFができます。
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画の撮影を行うことができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、日／週／月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダーと同期することもできます。
（ギャラリー）	静止画や動画を管理・表示することができます。トリミング／画像回転といった編集機能にも対応しています。 静止画をスライドショー表示にすることによって、楽しむこともできます。
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。 2クリックでセレクトをすばやく交換できます。ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。

（ダウンロード）	ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。 時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（トーク）	Google のインスタントメッセージサービスGoogle トーク™を利用することができるアプリケーションです。 Google トーク™に登録している友だちとメッセージをリアルタイムにやりとりすることができます。
（ナビ）	見知らぬ土地でも目的地を入力するだけで、現在地から目的地までの経路情報や所要時間を、ナビ画面で確認することができます。 音声ガイドによる案内なども利用することができるので、カーナビゲーションにもなります。
（ニュースと天気）	現在地の天気予報とニュースを確認することができます。都市を指定して、天気予報を確認することもできます。 ニュースは、指定したトピックが表示されます。情報は、手動更新のほか、間隔を指定して自動更新できます。
（ファイルマネージャー）	ファイルを種類ごとに管理したり、SDカード内のファイルやフォルダを管理できます。
（ブラウザ）	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。 複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（メール）	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
（メール）	スマートフォンでSMS／WILLCOMメールを利用するためのアプリケーションです。
（メッセンジャー）	Google＋のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットやテキストチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。
（メモ）	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に記録できます。
（ローカル）	レストランやATM、観光スポット、ガソリンスタンドなどの、現在地付近の情報を入手することができます。 地図上に表示したり、情報から電話をかけたり、その場所までの経路を検索したりすることもできます。
（音声レコーダー）	会議や取材などの音声を、SDカードに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波情報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（検索）	Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（時計）	現在の日時を確認したり、アラームを設定できます。 アラームを設定すると、指定した時刻をアラーム音やバイブでお知らせします。また、「繰り返し」を設定すると、曜日ごとにアラームのON／OFFができます。 スヌーズ設定によりスヌーズの間隔も設定できます。
（設定）	本機のさまざまな設定を変更することができます。 サウンド設定、画面設定、省エネ設定、通話設定、メール設定、USB接続などの確認や設定の変更を行うことができます。
（通話履歴）	通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信できます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）の計算ができます。 関数機能を使用して、さまざまな計算も行うことができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で ≡ システム設定

2

端末情報

3

端末の状態

電話番号を確認できます。

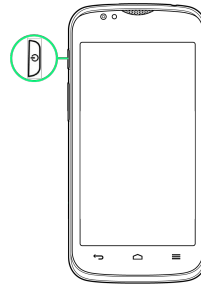
マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

- マナーモード中でも、カメラのシャッター音や動画の撮影開始音／終了音は鳴ります。
- マナーモード中でもアラームの設定によっては、アラームのアラーム音とバイブレーションは鳴動します。

1

⏻（長押し）

2

サイレント ／ 通常マナー

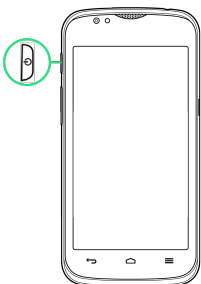
マナーモードが設定されます。

- サイレント に設定すると、バイブレーションによる通知も行われないように設定されます。
- マナーモードを解除するには、⏻ を長押しして OFF をタップします。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

1

（長押し）

2

機内モード

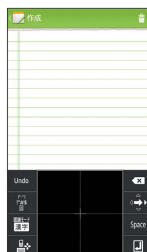
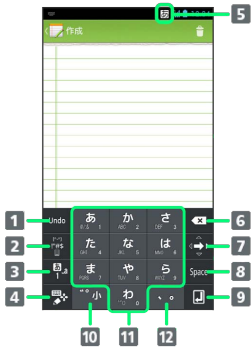
機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「10キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」、手書きで文字を入力する「手書き」があります。

・「10キー」／「QWERTY」／「手書き」を切り替えるには、キーボード表示中に をロングタッチして 10キー ／ QWERTY ／ 手書き をタップします。

10キー画面の見かた

1 入力を確定する前の状態に戻します。文字入力中は、文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。

2 記号／顔文字／定型文リストを表示します。文字入力中は文字の変換、または変換範囲の縮小を行います。

3 文字種を切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチするとすべての文字種と文字変換モードの設定が表示されます。

4 キーボードを切り替えます。

5 現在の文字種が表示されます。

6 カーソルの前の文字を削除します。

7 フリックするとカーソルが上下左右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を拡大します。

8 スペース入力、または入力中の文字の変換候補を選択します。

9 改行入力、または入力中の文字を確定します。

10 入力中の文字に対し、「゛」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。

11 キーに割り当てられている文字を入力します。

12 「、」（読点）、「。」（句点）などを入力します。

QWERTY画面の見かた

1 文字を入力します。

2 文字種を切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチするとすべての文字種と文字変換モードの設定が表示されます。

3 キーボードを切り替えます。

4 現在の文字種が表示されます。

5 カーソルの前の文字を削除します。

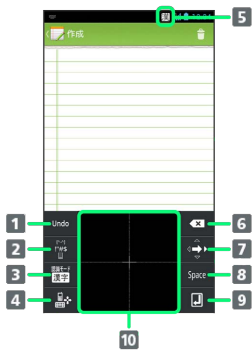
6 改行入力、または入力中の文字を確定します。

7 英字入力しているときにタップすると、大文字／小文字を切り替えることができます。数字入力しているときにタップすると、入力できる記号が切り替わります。

8 記号／顔文字／定型文リストを表示します。文字入力中は文字の変換、または変換範囲の縮小を行います。

9 フリックするとカーソルが上下左右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を拡大します。

10 スペース入力、または入力中の文字の変換候補を選択します。

手書き画面の見かた

1 入力を確定する前の状態に戻します。文字入力中は、手書き文字の認識候補を表示します。

2 記号／顔文字／定型文リストを表示します。文字入力中は文字の変換、または変換範囲の縮小を行います。

3 認識させる文字種を切り替えます。

4 キーボードを切り替えます。

5 現在の文字種が表示されます。

6 カーソルの前の文字を削除します。

7 フリックするとカーソルが上下左右に移動します。文字の変換中は、変換範囲を拡大します。

8 スペース入力、または入力中の文字の変換候補を選択します。

9 改行入力、または入力中の文字を確定します。

10 手書きで文字を入力します。

文字種を切り替える

1

文字入力画面で をロングタッチ

文字種切り替え画面が表示されます。

2

入力する文字種をタップ

文字種が切り替わります。

ひらがなを入力する（10キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種がひらがなになっていることを確認

2

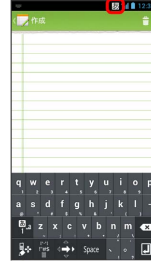
か （4回） → あ （2回） → た （1回） → あ （2回） → 確定

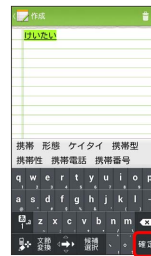
文字が入力されます。

ひらがなを入力する（QWERTY）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種がひらがなになっていることを確認

2

k → e → i → t → a → i → 確定

文字が入力されます。

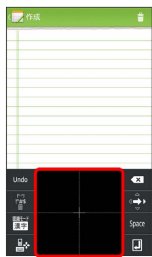
ひらがなを入力する（手書き）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が漢字になっていることを確認

2

手書きで「け」と入力

3

手書き候補 → 認識候補から「け」をタップ

文字が入力されます。

4

操作 2 ～ 3 を繰り返して、残りの文字を手書きで入力 →

文字が入力されます。

漢字を入力する

10キーで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種がひらがなになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）

変換候補が表示されます。

・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補を下にフリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。さらに変換候補があるときは、画面を上にフリックすると表示されます。

3

変換候補で「携帯」をタップ

文字が入力されます。

カタカナを入力する

10キーで、「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が全角カタカナになっていることを確認

2

カ（4回） → ア（2回） → タ（1回） → ア（2回） → 確定

文字が入力されます。

英字を入力する

10キーで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

1

文字種が半角英数になっていることを確認

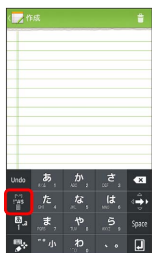
2

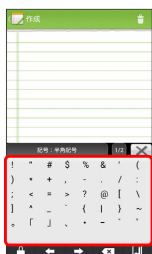
jkl（2回） → def（2回） → ghi（3回） → tuv（1回） → abc（1回） → ghi（3回） → 確定

文字が入力されます。

記号／顔文字／定型文を入力する

1

文字入力画面で をロングタッチ

2

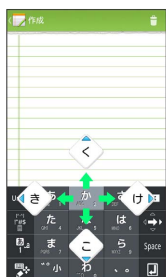
記号 ／ 顔文字 ／ 定型文 ➔ 記号／顔文字／定型文をタップ

記号／顔文字／定型文が入力されます。

・カテゴリ名（ 記号：半角記号 など）をタップすると、カテゴリを変更できます。
・ページ数（ 1/2 など）をタップすると、ページが切り替わります。
・ ／ をタップすると、連続入力のON／OFFが切り替わります。
・文字入力に戻るには、 をタップします。

フリック入力について

10キーで入力するとき、キーをフリックして入力できます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

10キーを使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ

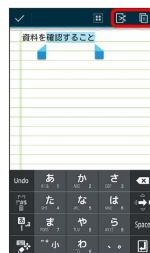
2

／ をドラッグして文字列を選択

選択した文字列がハイライト表示されます。

・ をタップすると、全文を選択できます。

3

（切り取り）／ （コピー）

4

貼り付ける位置をタップ ➔ ➔ ペースト

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する設定が行えます。設定項目は次のとおりです。

項目	説明
キーボード設定	キーボードのデザインや、使用するキーボードの種類などを設定できます。
キー操作設定	キーをタップしたときのバイブレーションや、効果音を設定できます。
変換設定	予測変換機能のON／OFFや、表示する変換候補の種類などを設定できます。
辞書設定	ユーザー辞書や定型文などを編集できます。
リセット	変換候補に表示する単語や、文字入力の設定を初期化できます。
コミュニティサイト	FSKARENの情報サイトにアクセスします。

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

言語と文字入力

3

「FSKAREN」の

4

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

文字変換モードを変更する

利用シーンにあった候補を予測変換に表示させるよう設定できます。

文字入力画面で文字種切り替えキー（ など）をロングタッチ ➔ パーソナルモードを選択

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

Googleアカウントを取得する

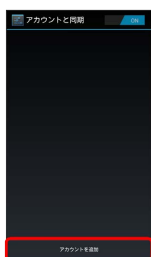
1

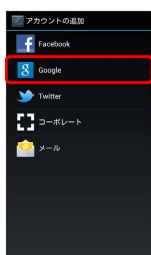
ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

アカウントと同期

3

アカウントを追加

4

Google

Googleアカウントの追加画面が表示されます。

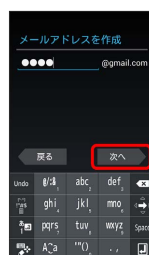
5

新しいアカウント

6

姓を入力 ➔ 名を入力 ➔ 次へ

7

メールアドレスを入力 ➔ 次へ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

パスワードを入力 ➔ パスワードを再度入力（確認用） ➔ 次へ

9

予備のメールアドレスを入力 ➔ セキュリティ保護用の質問欄をタップして質問をタップ ➔ 答えを入力 ➔ 次へ

10

Google+に参加する ／ 今は設定しない

・Google+に参加するときは、 Google+に参加する をタップし、 次へ をタップします。その後は、画面の指示に従って操作するとGoogleアカウントの追加が完了します。
・Google+への参加をスキップするときは、 今は設定しない をタップします。

11

ウェブページの閲覧履歴を有効にするかどうか選択 ➔ 同意する

12

表示された文字を入力 ➔ 次へ

・歪んだ文字が表示されます。文字が読みづらい場合は、何か文字を入力して 次へ をタップしてください。違う文字が表示されます。
・歪んだ文字が表示されなかったときは、手順 13 に進んでください。

13

スキップ ➔ 次へ

Googleアカウントの追加が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、引き続き同期設定を行う画面が表示されます。
・本機はGoogleアカウントによるバックアップには対応していません。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントの追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

既存のアカウント

Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

2

メールアドレスを入力 ➔ パスワードを入力 ➔ ログイン

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

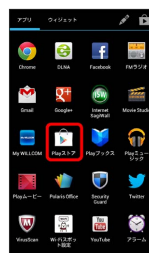
GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Playについて

Google Play（Android マーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Android アプリやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

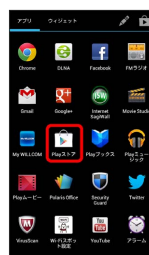
2

無料アプリケーションをタップ → インストール → 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

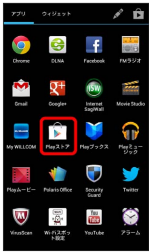
2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で ■ ➔ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

☰ ➔ マイアプリ ➔ 更新するアプリケーションをタップ ➔ 更新 ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ☰ ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で ☰ ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 自動更新を許可する （✔ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供するGoogle Play上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で   システム設定

2

ロックとセキュリティ

3

USIMカードロック設定 ➔ （ 表示）➔ PINコードを入力 ➔ OK

PINコードが有効になります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で ≡ → システム設定

2

ロックとセキュリティ

3

USIMカードロック設定 → USIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

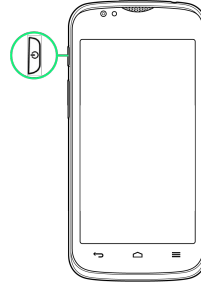
PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ウィルコムにお問い合せください。

画面をロックする

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。 (電源キー) を押して手動で画面をロックすることもできます。電池パックの消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

1

画面ロック中に (電源キー)

画面ロック解除画面が表示されます。

2

(ロックアイコン) を右にドラッグ

画面ロックが解除されます。

- (ロックアイコン) を上にドラッグすると、通話履歴が表示されます。
- (ロックアイコン) を左にドラッグすると、WILLCOMメールが起動します。
- (ロックアイコン) を下にドラッグすると、カメラが起動します。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェアを更新する

1

ホーム画面で ➔ システム設定

2

端末情報

3

ソフトウェア更新 ➔ ソフトウェア更新 ➔ OK ➔ 「更新詳細」欄の をタップして詳細を確認 ➔ 「更新バージョン」欄の ➔ 画面の指示に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

画面の見かた

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。

ホーム画面の見かた

1 ステータスバー
2 情報を検索できます。
3 タップしたアプリケーションが起動します。
4 ランチャー画面を表示します。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は、3つのシートに分かれています。各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

- ほかのホーム画面シートを表示しているときに ⌂ を押すと、最初のホーム画面に戻ります。
- ホーム画面で ↩ を押すと、ホーム画面シートの追加や削除などが行えます。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン
2 ステータスアイコン

通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着インターネットメールあり
	新着SMS／WILLCOMメールあり
	新着チャットあり
	新着留守番メッセージあり
	予定
	音楽再生中
	Wi-Fi利用可能
	パソコンに接続中
	Twitterの通知あり
	隠れた通知あり
	着信中／通話中
	不在着信あり
	GPSで現在地を検索中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリケーションのインストール完了
	Google Playのアプリケーションがアップデート可能
	DLNAが有効
	Wi-Fi Directが有効

ステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	データ通信中（3G）
	データ通信中（4G）
	データ通信中（GSM）
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®オン
	Bluetooth®デバイスに接続中
	機内モード
	アラーム設定中
	データ同期中
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	USIMカード未挿入
	通常マナーモード設定中
	サイレントモード設定中
	要充電
	電池パック残量が少なくなっています
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	イヤホン接続中

通知パネルを利用する

ステータスバーを下向きにドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下向きにドラッグ

通知パネルが表示されます。通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルの見かた

1 Wi-FiのON／OFFを切り替えます。

2 Bluetooth®のON／OFFを切り替えます。

3 システム設定画面を開きます。

4 GPSのON／OFFを切り替えます。

5 データ通信のON／OFFを切り替えます。

6 自動画面回転のON／OFFを切り替えます。

7 消去可能な通知をすべて消去します。

8 実行中のアプリケーションが表示されます。タップすると、対応した機能が起動します。

9 通知アイコンとその内容が表示されます。タップすると、対応した機能が起動します。

10 上向きにドラッグすると通知パネルを閉じます。

通知パネルから通知を選んで削除する

通知パネルで、削除する通知を左／右にフリック

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ ギャラリー ／ ライブ壁紙 ／ 壁紙

・ホーム画面で ☰ を押して 壁紙 をタップしても表示できます。

2

壁紙を選択 ➔ 保存 ／ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

・ギャラリーから壁紙を選択したときは、トリミング枠をドラッグして表示範囲を設定します。
・設定した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

ショートカットを追加する

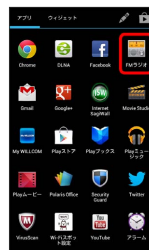
アプリケーションのショートカットを追加します。

1

ホーム画面で ▦

ランチャー画面が表示されます。

2

ショートカットを追加するアプリケーションをロングタッチ

3

追加したい場所にドラッグ

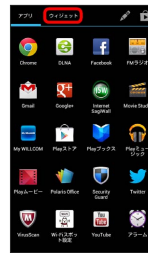
ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Facebook	近況を確認／更新できます。
Gmail	指定したラベルのメールを確認したり、メールを作成できます。
Gmailのラベル	指定したラベルのスレッド一覧へのショートカットを作成します。
Google Play ミュージック	音楽の再生や一時停止などの操作ができます。
Google+投稿	投稿したり、登録したサークルの投稿を確認できます。
Google検索	情報を検索できます。
Playストア	おすすめのアプリケーションを表示します。
Twitter	タイムラインを確認したり、ツイートすることができます。
WILLCOMメール	未読メール数の確認や、メール／SMSが確認できます。
YouTube	人気の動画や注目の動画のサムネイルを表示します。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
お気に入り	お気に入りに設定した連絡先への発信やメールの作成ができます。
カレンダー	予定を表示します。
ニュースと天気	ニュースや天気を表示します。
フォトギャラリー	SDカードに保存された画像のサムネイルを表示します。
ブックマーク	ブックマークへのショートカットを作成します。
ブックマーク一覧	ブラウザに登録されているブックマークを一覧表示します。
ホーム画面のヒント	ホーム画面をアレンジするためのヒントを表示します。
マイEメール	インターネットメールの受信ボックスの確認や、メールの作成などができます。
マイFM	FMラジオを聴くことができます。
マイカレンダー	カレンダーを表示します。
ミュージックプレイリスト	Playミュージックのプレイリストを再生します。
メール	インターネットメールが確認できます。
経路とナビ	指定した目的地までの、経路検索のショートカットを作成します。
交通状況	登録した目的地までの所要時間を表示します。
書籍	指定した書籍を表示できます。
設定のショートカット	システム設定内の項目へのショートカットを作成します。
直接メッセージを送信	指定した連絡先へのSMSが作成できます。
直接発信	指定した連絡先へ発信できます。
電源管理	Wi-FiやBluetooth®などのON／OFFを切り替えられます。
連絡先	指定した連絡先への発信やメールの作成などができます。

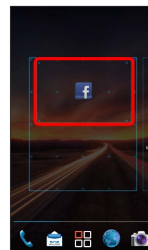
1

ホーム画面で ➡ ウィジェット

ウィジェット一覧画面が表示されます。

2

追加したいウィジェットをロングタッチ

3

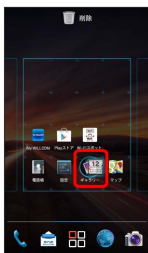
追加したい場所にドラッグ

ウィジェットが追加されます。

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ

2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ

フォルダが追加されます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 🗑 へドラッグ

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➔ ウィンドウ下部のタイトルバーをタップ ➔ フォルダ名を入力

ホーム画面のテーマ（デザイン）を変更する

ホーム画面で ☰ ➔ テーマ設定 ➔ 変更したいテーマをタップ

ホーム画面シートを追加する

ホーム画面で ↩ ➔ ＋

ホーム画面シートを並び替える

ホーム画面で ↩ ➔ 対象のホーム画面シートをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

⌂ を押したときに表示するホーム画面を設定する

ホーム画面で ↩ ➔ 対象のホーム画面シートの ⌂

ホーム画面シートを削除する

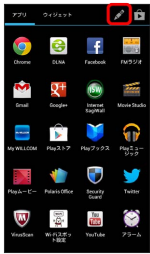
ホーム画面で ↩ ➔ 対象のホーム画面シートの ⊗

・対象のホーム画面シートにショートカットやウィジェットなどが追加されていないときに削除できます。

ランチャー画面をアレンジする

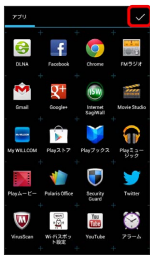
アイコンを並び替える

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ✎

並び替え画面が表示されます。

2

対象のアイコンをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

3

アイコンの並びが保存されます。

・ ⌂ を押してもアイコンの並びが保存されます。

アプリケーションをアンインストールする

並び替え画面で対象のアイコンの ⊗ ➔ OK ➔ OK

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話をかける

1

ホーム画面で → （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

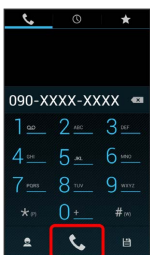
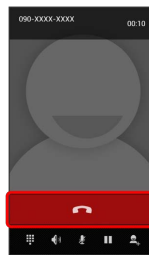
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

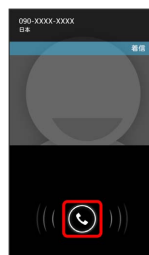
電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら

通話が終了します。

電話を受ける

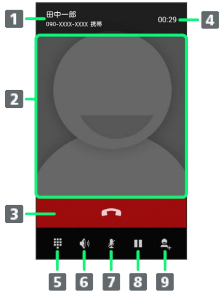
1

電話がかかってきたら を右にドラッグ

通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

1 相手の名前／電話番号が表示されます。
2 連絡先に登録している画像が表示されます。
3 通話を終了します。
4 通話時間が表示されます。
5 ダイヤルキーを表示します。
6 スピーカーを使って通話します。
7 相手に音声が聞こえないようにします。
8 通話を保留します。
9 別の相手に電話をかけます。

緊急通報位置通知について

本電話機から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話利用時の操作

着信音を止める

着信中に ＋ ／ － を押す

着信を拒否する

着信中に を左にドラッグ

着信を拒否して、かけてきた相手へのSMSを作成する

着信中に を上にドラッグ → 送信するメッセージをタップ

通話音量を調節する

通話中に ＋ ／ － を押す

入力中の電話番号を連絡先に登録する

電話番号入力中に → 既存の連絡先をタップ／ 新しい連絡先を作成 → 画面の指示に従って操作

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電話状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

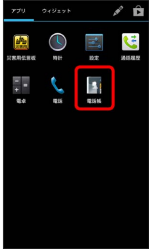
A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

電話帳／通話履歴から電話をかける

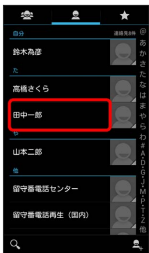
電話帳や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で → （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

3

電話番号をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

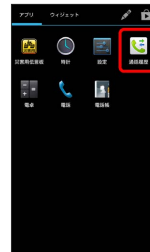
4

通話が終了したら

通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

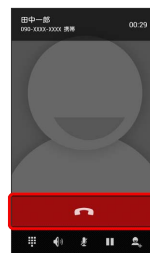
ホーム画面で → （通話履歴）

通話履歴画面が表示されます。

2

対象の通話履歴の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話が終了したら

通話が終了します。

通話履歴利用時の操作

表示する通話履歴の種類を設定する

通話履歴画面で → 履歴フィルタ → 項目をタップ

通話履歴をすべて削除する

通話履歴画面で ☰ → 通話履歴を全件消去 → OK

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

発信

通話設定画面が表示されます。

3

転送電話

4

転送条件をタップ ➔ 電話番号を入力 ➔ 有効にする

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

発信

通話設定画面が表示されます。

3

転送電話

4

転送条件をタップ ➔ 「09066517000」を入力 ➔ 有効にする

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに oo が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で ☰ システム設定

2

発信

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

割込通話 （ ☑ 表示）

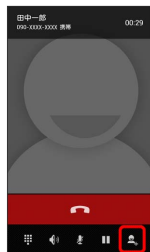
割込通話サービスが設定されます。

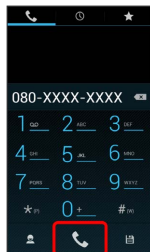
・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を右へドラッグして通話を開始できます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に

2

別の相手の電話番号を入力 ➔

3

相手が応答したら

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

発信

通話設定画面が表示されます。

3

その他の設定

4

発信者番号 ➔ ネットワーク既定 ／ 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話がかけられないように制限します。

・発着信規制サービスの操作には、暗証番号が必要です。
・以前、携帯電話から暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
・発着信規制中に電話をかけようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

発信

通話設定画面が表示されます。

3

発着信規制

発着信規制画面が表示されます。

4

規制する発信／着信条件をタップ ➔ 暗証番号を入力 ➔ 有効にする

発着信規制サービスが設定されます。

設定した規制をすべて無効にする

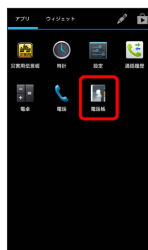
発着信規制画面で 全て無効にする ➔ 暗証番号を入力 ➔ 有効にする

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で ➔ （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を入力 ➔ 完了

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で ➔ （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた

名称	説明
1「グループ」タブ	連絡先のグループを表示します。
2「連絡先」タブ	すべての連絡先を表示します。
3「お気に入り」タブ	お気に入りの連絡先を表示します。
4 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
5 画像	登録している画像などが表示されます。タップすると、発信やメールの作成ができます。
6 検索	連絡先を検索できます。
7 索引	索引から連絡先を探せます。
8 新規登録	新しい連絡先を登録できます。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で ➔ （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ ➔

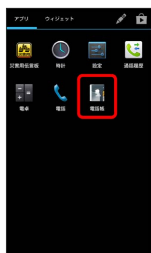
3

各項目を編集 ➔ 完了

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ 削除

3

OK

連絡先が削除されます。

電話帳利用時の操作

電話帳に表示する連絡先を設定する

連絡先画面で 表示する連絡先 項目をタップ

・カスタマイズ をタップすると、より細かく設定することができます。

連絡先を表示するアカウントを設定する

連絡先画面で アカウント アカウントをタップ 連絡先を同期

・連絡先を同期 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

連絡先を選択して削除する

連絡先画面で 連絡先を削除 対象の連絡先をタップ／ 全て選択 削除 OK

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で 共有 アプリケーションをタップ 画面の指示に従って操作

連絡先をお気に入りに登録する

連絡先詳細画面で （ 表示）

電話帳利用時のご注意

電話帳のデータについて

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳の同期について

登録済みのGoogleアカウントで電話帳を同期した際、以前、利用していた端末の電話帳設定によっては、電話帳が正しく表示されない場合がありますのでご注意ください。

電話帳をインポートする

SDカードから電話帳をインポートする

SDカードにバックアップした電話帳をインポート（読み込み）できます。

1

ホーム画面で ➡ （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

☰ ➡ 連絡先の管理

3

ストレージからインポート

4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）できます。

SDカードに電話帳をバックアップする

1

ホーム画面で ➡ （電話帳）

連絡先画面が表示されます。

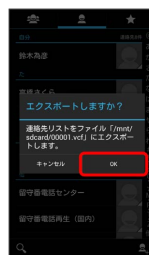
2

☰ ➡ 連絡先の管理

3

ストレージにエクスポート

4

OK

SDカードに電話帳が保存されます。

メール／ブラウザ

メールの種類について

WILLCOMメール

PHS電話機のほか、他社の携帯電話、パソコンなどEメール対応機種にEメールを送受信できます。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

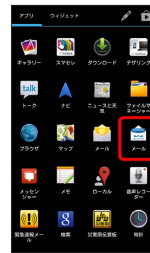
Wi-Fi利用時のWILLCOMメールの送受信について

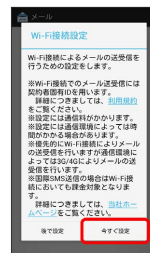
WILLCOMメールを、Wi-Fiを利用して送受信できます。

Wi-Fi利用時の送受信を設定する

メールを初めて起動したときは、Wi-Fi利用時にWILLCOMメールを送受信するための設定を行います。

1

ホーム画面で ➔ （メール）

2

今すぐ設定

Wi-Fi利用時の送受信が設定されます。

あとからWi-Fi利用時のWILLCOMメール送受信を設定する

フォルダ一覧画面で ≡ ➔ 設定 ➔ 送受信 ➔ Wi-Fi接続設定

スリープ（画面消灯）時のWILLCOMメール受信について

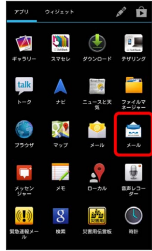
スリープ（画面消灯）時もWi-Fiを利用してWILLCOMメールを受信する場合は、端末設定のWi-Fi設定で、Wi-Fiのスリープを無効にしてください。

フォルダ一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードの2種類があります。

フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1

ホーム画面で ➔ （メール）

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

フォルダ一覧モードについて

フォルダ一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したWILLCOMメール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、ひとつのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 送受信したメール内容

WILLCOMメール／SMSを送信する

WILLCOMメールを送信する

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ メール

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

送信する宛先を選択 ➔ OK

・電話帳 をタップし、 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・送信する宛先を設定したあと、 OOOO をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。
・送信する宛先を設定したあと、 OOOO をタップし、 ✕ をタップすると宛先を削除できます。

4

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力

5

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

6

送信

・送信 をタップする前に ⮌ を押して画面を切り替えると、作成中のWILLCOMメールを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

7

送信

WILLCOMメールが送信されます。

・送信できなかった場合は、WILLCOMメールが下書きとして保存されます。

SMSを送信する

1

ホーム画面で ■ ➔ (メール) ➔ SMS

2

・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3

送信する宛先をタップ

・電話帳 をタップし、 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・送信する宛先を設定したあと、 ○○○○ をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。
・送信する宛先を設定したあと、 ○○○○ をタップし、 ✕ をタップすると宛先を削除できます。

4

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

5

送信

・送信 をタップする前に ↩ を押して画面を切り替えると、作成中のSMSを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

6

送信

SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、SMSが下書きとして保存されます。

下書きについて

下書きは、フォルダ一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは下書きと表示されます。下書きのWILLCOMメール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

WILLCOMメールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

ホーム画面で （メール） テンプレート 左右にフリックしてテンプレートを選択

2

決定

3

宛先を入力 件名を入力 本文を入力 送信

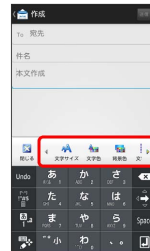
4

送信

デコレメールが送信されます。

メールを装飾する

1

WILLCOMメール作成中に 装飾 装飾方法をタップ 画面の指示に従ってメールを装飾

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

WILLCOMメール／SMSを受信／返信する

WILLCOMメールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

今すぐ読む

メール詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。

手動でメールを受信する

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ 新着

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ ☰ ➔ サーバー

メール

2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

メールを返信する

1

メール詳細画面で 返信 ／ 全返信

2

本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが送信されます。

メールを転送する

1

メール詳細画面で 転送

2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが転送されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

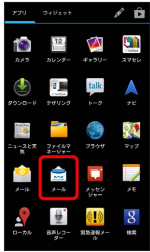
ホーム画面で ➔ （メール） ➔ 迷惑メールフォルダ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

WILLCOMメール／SMSを管理する

メールを確認する

1

ホーム画面で ➡ （メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

2

受信フォルダ

サブフォルダー一覧画面が表示されます。

- 送信したメールを確認したい場合は、 送信フォルダ をタップすると、送信メール一覧画面が表示されます。
- 下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 下書き／未送信フォルダ をタップすると、下書き／未送信メール一覧画面が表示されます。

3

フォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。

4

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

フォルダー一覧画面について

1 未読メール件数

アイコン	説明
⚠	送信が失敗したメールあり

サブフォルダー一覧画面について

1 未読メール件数

受信メール一覧画面について

1 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	返信済み
	転送済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

送信メール一覧画面について

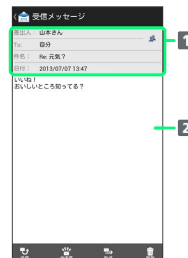
1 宛先／件名／送信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

下書き／未送信メール一覧画面について

1 宛先／件名／保存日時など

アイコン	説明
	送信中
	送信を保留中
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	送信失敗
	再送信待ち
	重要度が高い
	重要度が低い
	下書き

メール詳細画面について

1 差出人／宛先／件名／受信日時など

2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

メールデータをバックアップする

本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。

・本体に保存されているメールデータや、サブフォルダ、振り分け条件をバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。

1

2

バックアップ・復元する

3

バックアップ（専用フォーマット） → OK

4

バックアップが開始されます。

5

バックアップが完了します。

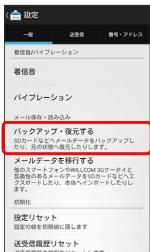
メールデータを復元する

SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

ホーム画面で → （メール） → → 設定

2

バックアップ・復元する

3

復元（専用フォーマット） → OK

4

OK → 機内モード （ 表示） →

5

対象のファイルを選択 → OK

復元が開始されます。

6

OK → 機内モード （ 表示） →

復元が完了します。

メールデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

- 本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き/未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。
- あらかじめ、「SDカード保存・読込み」アプリケーションをインストールしておいてください。

1

ホーム画面で   （メール）   設定

2

メールデータを移行する

3

エクスポート（vMessage） OK

- アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

メールの種類を選択 ➔ OK

エクスポートが開始されます。

5

OK

エクスポートが完了します。

メールデータを移行する（インポート）

SDカードなどにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体にインポートします。

・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータをSDカードなどに保存しておいてください。

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ ☰ ➔ 設定

2

メールデータを移行する

3

インポート（vMessage） ➔ OK

4

メールの種類を選択 ➔ OK

5

OK ➔ 機内モード （ ✔ 表示） ➔ ⮌

6

対象のファイルを選択 ➔ OK

インポートが開始されます。

7

OK ➔ 機内モード （ ■ 表示） ➔ ⮌

インポートが完了します。

WILLCOMメール／SMSの管理について

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

メールデータのインポート／エクスポート時に使用される場所について

メールデータをインポート／エクスポートするときは、次の場所に対して読み込み／保存が行われます。

- 受信メールデータの場合:/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
- 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
- 下書き／未送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、SDカードへの保存年月日になります。たとえば、2013年3月1日に保存されたメールデータは、「13030100.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「13030101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

メール利用時の操作

Webサイトでデコレメ素材を探す

フォルダー一覧画面で デコレメ素材を探す

サーバーメールをすべて削除する

フォルダー一覧画面で ≡ → サーバーメール → 全て削除 → 削除

メールサーバーの容量を確認する

フォルダー一覧画面で ≡ → サーバーメール → 容量確認

フォルダを作成する

サブフォルダー一覧画面で 作成 → フォルダ名を入力 → 作成

- 絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

フォルダの振り分け条件を設定する

サブフォルダー一覧画面でフォルダをロングタッチ → 設定 → 条件追加 → 差出人 ／ ドメイン ／ 件名 → 振り分ける差出人／ドメイン／キーワードを入力 → OK → OK

- 差出人／ドメインを電話帳から選択するには、 をタップします。
- 振り分け条件を削除するには、 ✕ をタップします。
- メインフォルダには、振り分け条件を設定できません。

フォルダ名を変更する

サブフォルダー一覧画面でフォルダをロングタッチ → 編集 → フォルダ名を入力 → 作成

- 絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。
- メインフォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

サブフォルダー一覧画面でフォルダをロングタッチ → 移動 → 上へ ／ 下へ をタップして並び順を変更 → 完了

- メインフォルダの並び順は変更できません。

フォルダを削除する

サブフォルダー一覧画面でフォルダをロングタッチ → 削除 → OK

- メインフォルダは削除できません。

メールを検索する

メール一覧画面で 検索 → 検索する文字を入力 → → 対象のメールをタップ

メールを並び替える

メール一覧画面で ☰ ➔ 並び替え ➔ 並び替えのルールを選択

メールをすべて既読にする

メール一覧画面で ☰ ➔ 全て既読

メールを既読にする

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 既読

メールを未読にする

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 未読

前後のメールを表示する

メール詳細画面で左右にフリック

メールを保護する

メール詳細画面で ☰ ➔ メッセージ保護

・保護を解除するには、 メッセージ保護解除 をタップします。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で 📎 ➔ 保存する添付ファイルを選択 ➔ 保存

メール一覧画面でメールを削除する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 削除 ➔ 削除

メール詳細画面でメールを削除する

メール詳細画面で 削除 ➔ 削除

メール一覧画面でメールを移動する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 振分け ➔ 移動先のフォルダを選択

メール詳細画面でメールを移動する

メール詳細画面で ☰ ➔ メール移動 ➔ 移動先のフォルダを選択

メール一覧画面で迷惑メールを申告する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 申告 ➔ はい

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で迷惑メールを申告する

メール詳細画面で ☰ ➔ 迷惑メール申告 ➔ はい

メール一覧画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面で対象のメールの ☐ をタップ（ ☑ 表示） ➔ 一覧

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール詳細画面で 👥

WILLCOMメール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

WILLCOMメールに切り替える

1

SMS作成中に ➔

2

OK

WILLCOMメールに切り替わります。

SMSに切り替える

1

WILLCOMメール作成中に ≡ ➔ SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

ファイルを添付する

1

WILLCOMメール作成中に 添付

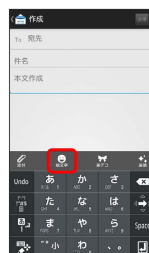
2

ファイルの種類をタップ ➔ 画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

・本文入力中の場合、 マイ絵文字 をタップするとマイ絵文字が選択できます。

・マイ絵文字タブの をタップすると、SDカードに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成したWILLCOMメール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

WILLCOMメール／SMS作成中に   プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

WILLCOMメール作成中に →

2

重要度を選択 → OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

WILLCOMメール／SMS作成中に ☰

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （ 表示）

配信確認を要求するように設定されます。

メールを破棄する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに破棄します。

1

WILLCOMメール／SMS作成中に   破棄

2

メールが破棄されます。

WILLCOMメール／SMS設定

WILLCOMメール／SMSに関する設定を行います。

一般設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
フォルダモード	メールを、受信フォルダ、送信フォルダ、下書き／未送信フォルダに分けて管理するかどうか設定します。
サブフォルダ表示	受信したメールをサブフォルダで管理します。
メールの再振り分け	メインフォルダのメールを、設定した振り分け条件に従って再振り分けします。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうか設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
ポップアップ表示	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうか設定します。
着信音	新着メール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	新着メール受信時に本体を振動させるかどうか、振動させる場合は振動の長さを設定します。
バックアップ・復元する	本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。また、SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元することもできます。
メールデータを移行する	本体のメールデータを、vMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。エクスポートしたvMessage形式のメールデータを、SDカードなどから本体にインポートすることもできます。
設定リセット	メール設定を初期値に戻します。
送受信履歴リセット	送受信履歴を削除します。
優先設定	ほかのアプリケーションでもメールを受信できる場合、本アプリケーションで優先的にメールを受信するかどうか設定します。
古いメッセージを削除	保存されているメールが、メッセージの上限で設定した件数に達した場合、古いメールを自動的に削除するかどうか設定します。
メッセージの上限	保存するメールの件数を設定します。
デコレメ素材の初期化	プリインストールされているデコレメ素材を、インストール時の状態に戻します。
ストレージの情報	SDカードと本体メモリの保存領域を表示します。

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ ≡ ➔ 設定

2

一般 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
引用返信設定	WILLCOMメールに返信するとき、メールの内容を引用するかどうか設定します。
画像サイズ制限	送信する画像サイズの上限を設定します。
配信確認	メール送信時に配信確認を要求するかどうか設定します。
送信確認	メール送信時に確認画面を表示するかどうか設定します。
送信中ステータス表示	メール送信中の画面を表示するかどうか設定します。
全文受信	WILLCOMメールの内容をすべて受信するか、一部受信するか設定します。
メッセージ受信設定	WILLCOMメールの一部を受信するとき、受信する内容を設定します。
起動時の新着確認	WILLCOMメール起動時に、自動で新着メールの確認をするかどうか設定します。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi接続でWILLCOMメールを送受信するための設定を行います。
ローミング時の自動取得	ローミング中にWILLCOMメールを自動受信するかどうか設定します。
文字エンコード	使用する文字エンコードを設定します。
USIMカードのメッセージ	USIMカードに保存しているSMSを確認できます。

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ ☰ ➔ 設定

2

送受信 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

番号・アドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My WILLCOMへ移動	My WILLCOMへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1

ホーム画面で ➔ （メール） ➔ ☰ ➔ 設定

2

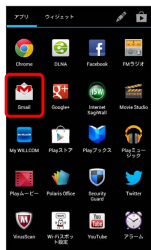
番号・アドレス ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

ホーム画面で 🔲 ➔ ✉（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

✉

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔ ➤

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ≡ ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

ファイルを添付する

メール作成画面で ≡ ➔ ファイルを添付 ➔ 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に ≡ ➔ 下書き保存

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ≡ ➔ 破棄 ➔ OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）はパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信するとステータスバーに が表示されます。

1

通知パネルを開く

2

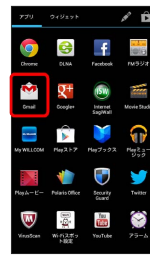
新着Gmail（メール）をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

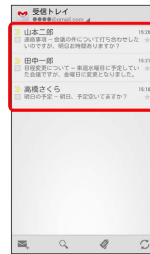
- 新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail（メール）を確認する

1

ホーム画面で → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で → メールを作成

メールを転送する

受信メール確認画面で → 転送 → メールを作成

保存されているGmail（メール）を管理する

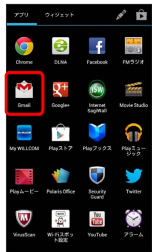
ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡

3

ラベルを選択（ 表示） ➡ OK

ラベルが追加されます。

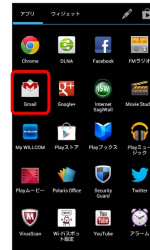
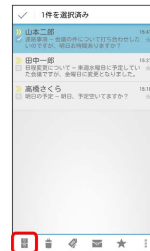
スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

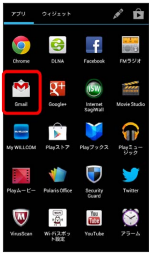
2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドがでてきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡ ⋮

3

ミュート

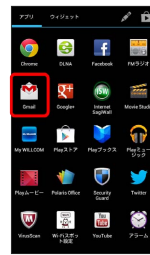
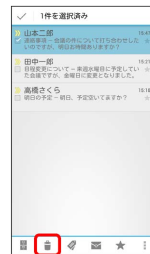
スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡

スレッドが削除されます。

メールを検索する

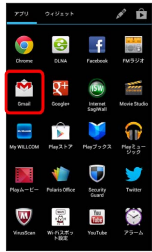
1

ホーム画面で ［アプリ］ ➡ ［Gmail］（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

［検索］

3

検索ワードを入力 ➡ ［確定］

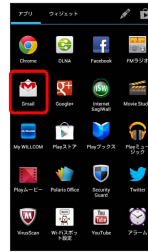
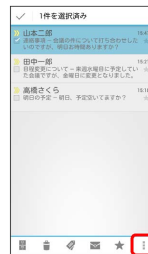
検索結果が表示されます。

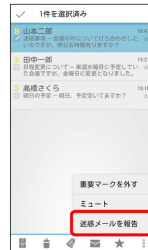
迷惑メールを報告する

1

ホーム画面で ［アプリ］ ➡ ［Gmail］（Gmail）

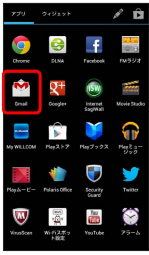
受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる ➡ ［⋮］

3

迷惑メールを報告

迷惑メールが報告されます。

Googleアカウントを追加する

1

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

≡ ➡ 設定 ➡ アカウントを追加

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

ホーム画面で ➡ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

受信トレイ

3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

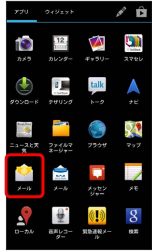
インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。

1

ホーム画面で ➔ （メール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

アカウントの種類を選択 ➔ メールアドレス／パスワードを入力 ➔ 次へ

・受信設定／送信設定を手動で入力するときは、手動セットアップ をタップします。

3

アカウント設定の各種項目を入力 ➔ 次へ

アカウントの設定が完了します。

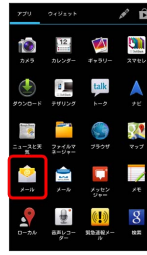
4

アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 ➔ 次へ

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

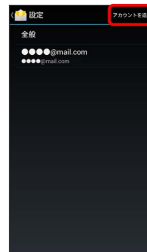
1

ホーム画面で ➔ （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

➔ 設定

3

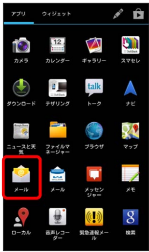
アカウントを追加

4

画面の指示に従って操作

インターネットメールアカウントの追加が完了します。

インターネットメールを作成／送信する

1

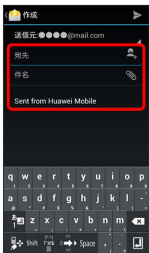
ホーム画面で ⬛ ➡ ✉ （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

✉

メール作成画面が表示されます。

3

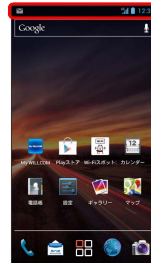
宛先／件名／本文を入力

4

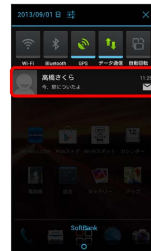
メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信するとステータスバーに ✉ が表示されます。

1

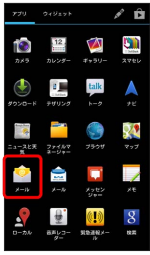
通知パネルを開く

2

新着インターネットメールをタップ

受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

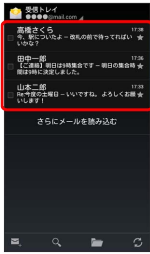
・新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。

メールを確認する

1

ホーム画面で ➔ （メール）

インターネットメール一覧画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で未読にするメールにチェックを入れる ➔

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で削除するメールにチェックを入れる ➔

メールを返信する

インターネットメール詳細画面で ➔ メールを作成

メールを転送する

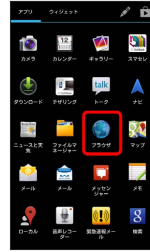
インターネットメール詳細画面で ➔ 転送 ➔ メールを作成

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

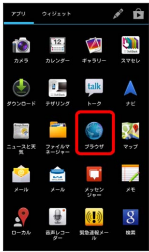
1

ホーム画面で ➔ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・SMSやメール内のURLをタップするとブラウザが自動的に起動します。

ブックマークを登録する

1

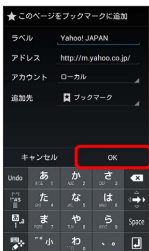
ホーム画面で ■ ➔ ◉ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 ➔ ≡ ➔ ブックマークへ登録

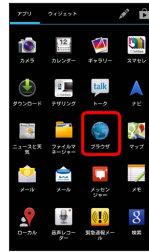
ブックマーク登録画面が表示されます。

3

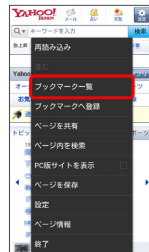
「ラベル」／「アドレス」／「アカウント」／「追加先」を確認または変更 ➔ OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で ■ ➔ ◉ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

≡ ➔ ブックマーク一覧

ブックマーク画面が表示されます。

3

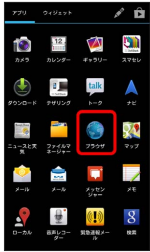
履歴 ➔ 対象のアドレスをタップ

ウェブページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16個のタブを開くことができます。

1

ホーム画面で ➡ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

タブ一覧画面が表示されます。

・ が表示されていないときは、ウェブページを下にドラッグしてください。

3

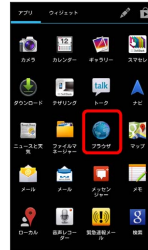
新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、タブ一覧画面で対象のタブをタップします。

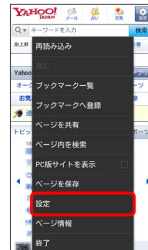
ブラウザを設定する

ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で ➡ （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

➡ 設定 ➡ 各項目を設定

設定が完了します。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 対象のブックマークをロングタッチ → ブックマークの編集 → 各項目を編集 → OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 対象のブックマークをロングタッチ → ブックマークの削除 → OK

よく閲覧するウェブページを表示する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 履歴 → よく使用 → 対象のウェブページをタップ

ウィンドウを閉じる

ブラウザ画面で → 対象のウィンドウの

ウェブページを保存する

保存するウェブページを表示 → ☰ → ページを保存

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク一覧 → 保存したページ → 対象のウェブページをタップ

ブラウザを終了する

ブラウザ画面で ☰ → 終了

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ウィルコムおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

カメラ

静止画／動画を撮影する

静止画を撮影する

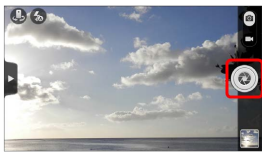
静止画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

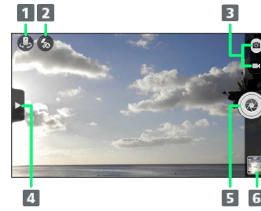
2

カメラを被写体に向ける をロングタッチ

オートフォーカスが起動します。

3

から指を離す

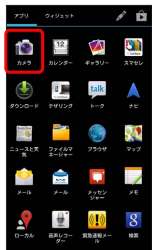
シャッター音が鳴り、静止画がSDカードに保存されます。

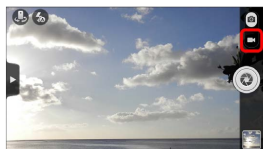
静止画撮影画面の見かた

1 背面／前面カメラ切り替え
2 フラッシュ
3 静止画／動画撮影切り替え
4 カメラ設定パネルを表示
5 シャッター
6 静止画を確認

動画を撮影する

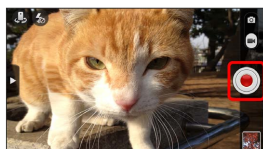
動画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます。

1

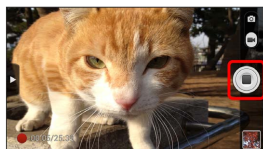
ホーム画面で → （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

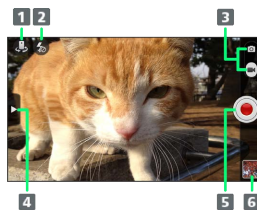
2

動画撮影画面が表示されます。

3

カメラを被写体に向ける →

動画の撮影が開始されます。

4

撮影を終了するときは

動画の撮影が終了し、動画がSDカードに保存されます。

動画撮影画面の見かた

1 背面／前面カメラ切り替え
2 フラッシュ
3 動画／静止画撮影切り替え
4 カメラ設定パネルを表示
5 シャッター
6 動画を確認

静止画／動画撮影について

静止画のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMPEG-4です。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

フラッシュライト点灯時の警告

フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトをほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの傷害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

静止画の撮影モードを切り替える

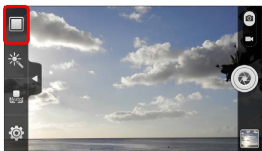
選択できる撮影モードは次のとおりです。

項目	説明
シングル	通常の撮影モードです。
HDR	明暗差が大きくても綺麗に撮影できます。
連写	連続して10枚の静止画を撮影します。
パノラマ	カメラを水平に動かして、横長の写真を撮影します。

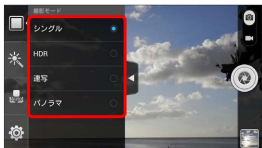
1

ホーム画面で 🔲 → 📷（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

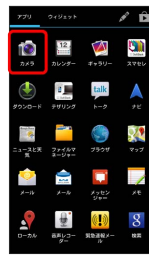
2

撮影モード切り替え画面が表示されます。

3

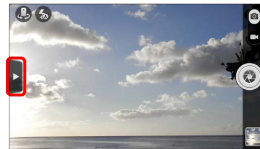
撮影モードをタップ

カメラが切り替わります。

カメラのはたらきを設定する

1

ホーム画面で 🔲 → 📷（カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

▶

カメラ設定パネルが表示されます。

・動画撮影画面でも、同様の操作で表示できます。

3

設定項目をタップ → 各項目を設定

設定が反映されます。

・カメラや撮影モードによって、設定できる項目が異なります。

音楽／静止画／動画

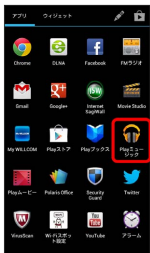
音楽を聴く

音楽を再生する

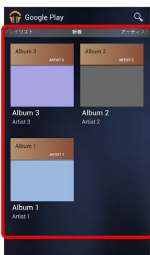
再生できるファイル形式は、次のとおりです。

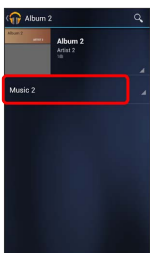
・MP3、AAC、AAC+、eAAC+、AMR-NB

1

ホーム画面で ![] → ![] （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

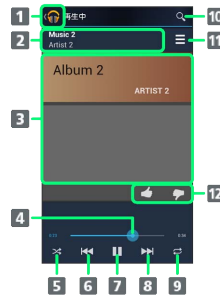
2

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択

3

再生する音楽をタップ

音楽が再生されます。

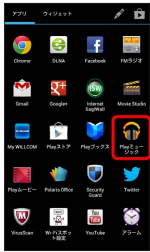
・カテゴリによっては、音楽が表示されるまでにアルバム、アーティストなどの項目をタップする必要があります。

音楽再生画面の見かた

・アイコンなどが表示されていないときは、画面をタップしてください。

1 ライブラリ画面に戻る
2 音楽名／アーティスト名
3 アルバム名／アーティスト名／音楽の画像
4 ドラッグして任意の時間帯に移動
5 シャッフル再生をON／OFF
6 前の音楽を再生／再生中の音楽をはじめから再生
7 一時停止／再生
8 次の音楽を再生
9 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
10 音楽を検索
11 再生した音楽／アルバム／プレイリストのリストを表示
12 音楽を評価

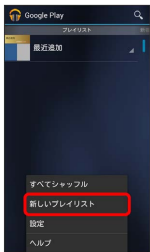
プレイリストを作成する

1

ホーム画面で ▦ ➔ 🎧 （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

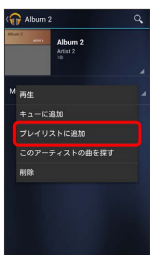
2

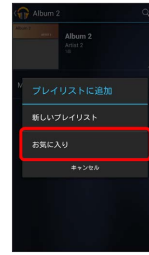
画面を左右にフリックしてプレイリストカテゴリを選択 ➔ ➔ 新しいプレイリスト

3

プレイリスト名を入力 ➔ OK

プレイリストが作成されます。

4

画面を左右にフリックしてカテゴリを選択 ➔ プレイリストに追加する音楽をロングタッチ ➔ プレイリストに追加

5

音楽を追加するプレイリストを選択

プレイリストに音楽が追加されます。

Playミュージック利用時の操作

プレイリストを再生する

ライブラリ画面で左右にフリックし、プレイリストカテゴリを選択 ➔ プレイリストをタップ ➔ 音楽をタップ

プレイリストを削除する

ライブラリ画面で左右にフリックし、プレイリストカテゴリを選択 ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 削除 ➔ OK

ライブラリ画面から音楽再生画面を表示する

再生中の音楽や、前回再生した音楽の音楽再生画面を表示できます。

ライブラリ画面で、画面下部に表示される曲名／アーティスト名をタップ

静止画／動画を見る

静止画／動画を表示する

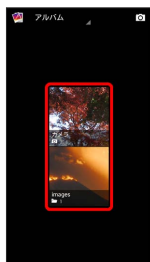
SDカードに保存された静止画／動画を表示できます。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

再生したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。

静止画／動画閲覧時の操作

静止画をスライドショーで閲覧する

静止画／動画一覧画面で ▶

静止画／動画をカテゴリ別に表示する

アルバム一覧画面で、画面上部の アルバム ➔ ロケーション ／ 時間

画像を撮影した場所／撮影した時間ごとにアルバムが表示されます。

静止画を登録する

静止画／動画一覧画面で、対象の静止画をロングタッチ ➔ ➔ 画像を設定 ➔ 登録先をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

静止画／動画を削除する

静止画／動画一覧画面で、対象の静止画／動画をロングタッチ ➔ ➔ 削除 ➔ 削除

・静止画／動画をロングタッチしたあと、複数の静止画／動画をタップして選択することもできます。

静止画／動画を共有する

静止画／動画一覧画面で、対象の静止画／動画をロングタッチ ➔ ➔ 共有に利用するアプリケーションをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・静止画／動画をロングタッチしたあと、複数の静止画／動画をタップして選択することもできます。

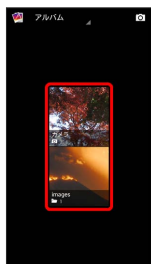
静止画を加工する

静止画を回転させる

1

ホーム画面で ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

回転させる静止画をロングタッチ ➔ ➔ 左に回転 ／ 右に回転

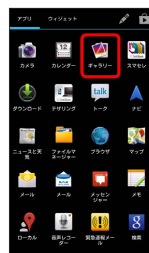
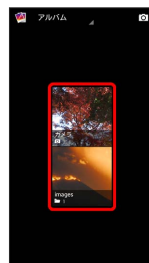
静止画が回転し、SDカードに上書き保存されます。

静止画をトリミングする

1

ホーム画面で ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

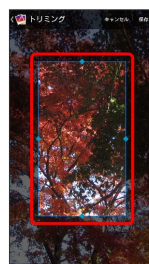
2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

トリミングする静止画をロングタッチ ➔ ➔ トリミング

トリミング画面が表示されます。

4

トリミング枠をドラッグしてサイズ／位置を調節

保存

トリミング後の静止画が、SDカードに別ファイルとして保存されます。

静止画を編集する

静止画／動画一覧画面で、対象の静止画をロングタッチ →
→ 編集 → 画面の指示に従って操作 → 保存
編集後の静止画が、SDカードに別ファイルとして保存されます。

便利な機能

緊急速報メールを利用する

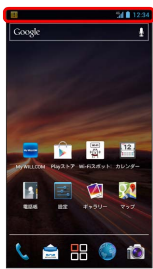
気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

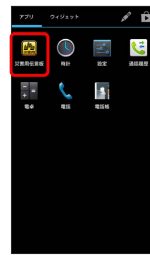
3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で → （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で → 受信設定 → 受信設定 （ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

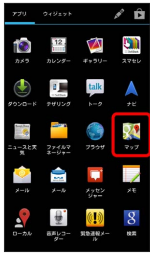
緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。渋滞情報を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で ➔ （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

3

住所や都市、施設名などを入力 ➔ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 取得する情報をタップ ➔ 確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を利用できます。

マップ画面で ➔ 出発地／目的地を入力 ➔ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➔ 経路を検索

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ➔ ヘルプ

ナビを利用する

自動車を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

経路を確認する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

ホーム画面で ➔ （ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力 ➔ 目的地を入力 ➔ 選択候補から目的地をタップ

ナビ画面が表示されます。

ナビ利用時の操作

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ➔ その他 ➔ ヘルプ

経路を変更する

ナビ画面で ➔ 経路と別の経路 ➔ ➔ 対象の経路をタップ ➔

ナビを終了する

ナビ画面で ➔ ナビゲーションの終了

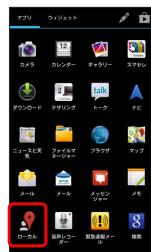
付近の便利な情報を取得する（ローカル）

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

情報を取得する

あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。

1

ホーム画面で ➔ （ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ

情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

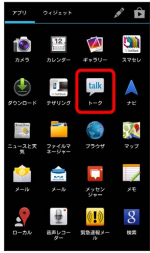
ローカル画面で ➔ 検索を追加 ➔ 情報の種類を入力 ➔

Googleトークを利用する

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やWebサイトのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

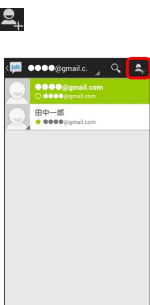
友だちをトークに招待する

1

ホーム画面で ➔ （トーク）

2

アカウントをタップ

友だちリスト画面が表示されます。

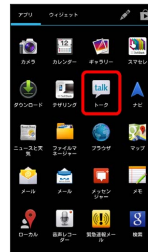
3

4

追加したい友だちのGoogleアカウントを入力 ➔ 完了

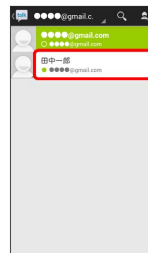
友だちが招待を受け入れると、友だちリスト画面に友だちのアカウントが表示されます。

トークを利用する

1

ホーム画面で ➔ （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 ➔

メッセージが送信されます。

トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定できます。

友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ → ステータス欄をタップ → オンラインステータスをタップ → ステータスメッセージ → ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

友だちリスト画面で チャットへの招待 → 承諾

トークを終了する

友だちリスト画面で ☰ → チャットをすべて終了

チャット中の友だちを切り替える

複数の友だちとチャットをしているときは、会話を切り替えることができます。

チャット画面を左右にフリック

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ☰ → オフレコにする

チャットの履歴を消去する

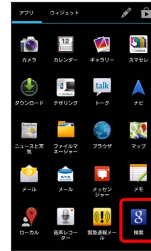
チャット画面で ☰ → チャットの履歴を消去

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で → （検索）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 →

検索結果が表示されます。

・検索結果をタップすると、その情報を確認できます。
・音声で検索する場合、をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

検索対象を変更する

検索画面で ☰ → 設定 → 検索対象 → 検索対象を選択

電卓で計算をする

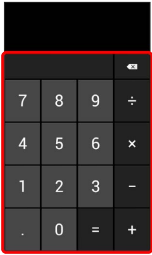
電卓を利用する

1

ホーム画面で ➔ （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

計算結果をコピーする

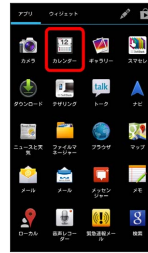
計算結果の数字をロングタッチ ➔

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

≡ ➔ 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

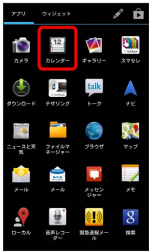
3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 保存

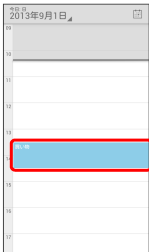
予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

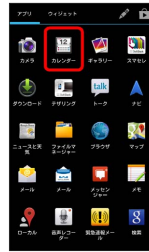
日付をタップ ➔ 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面で を押すと、予定の編集を行うことができます。

・予定詳細画面で を押すと、予定の削除を行うことができます。

カレンダーを同期する

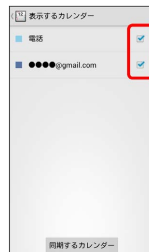
1

ホーム画面で ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

➔ 表示するカレンダー

3

同期する項目をタップ（ 表示）

同期設定が変更されます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で、画面左上の年月／年月日部分をタップ → 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

時計を利用する

時刻を確認したり、アラームを利用したりできます。

時刻を確認する

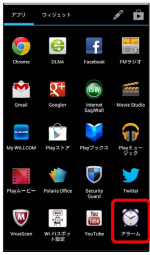
1

ホーム画面で → （時計）

時刻画面が表示されます。

アラームを設定する

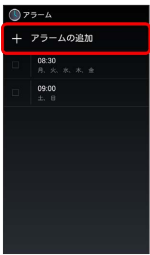
1

ホーム画面で ▦ → ⏰ （アラーム）

アラーム画面が表示されます。

2

アラームの追加

3

項目を設定 → OK

アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラーム利用時の操作

アラーム設定のON／OFFを切り替える

アラーム画面で、対象のアラーム設定の ☑ ／ ■

・タップするごとに、アラーム設定のON（☑ 表示）／OFF（■ 表示）が切り替わります。

アラームを止める

アラーム通知の画面で 解除

マナーモード中もアラーム音や振動でアラームの通知を行うかどうかを設定する

アラーム画面で ☰ → 設定 → マナーモード中のアラーム

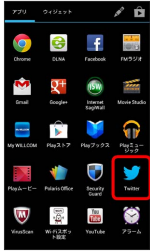
・マナーモード中のアラーム をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイート（つぶやき）したり、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。Twitterを利用するためにはログインが必要となる場合があります。Twitterについて詳しくは、Twitterのサイトを参照してください。

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で ➔ （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、 ログイン をタップしてログインするか、 登録 をタップしてアカウントを登録します。

2

➔ ツイートを入力 ➔ ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で

自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

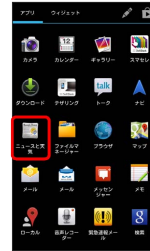
Twitter画面で ➔ 検索文字列を入力 ➔ 検索方法をタップ ➔ 目的の項目をタップ

ニュースや天気を確認する

現在地のニュースや天気、指定した都市の天気を確認できます。あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

現在地のニュースや天気を確認する

1

ホーム画面で ➔ （ニュースと天気）

ニュースと天気画面が表示されます。

2

左右にフリックし、ニュースや天気を確認する

ニュース／天気予報が表示されます。

ニュースと天気利用時の操作

ニュースや天気予報を更新する

ニュースと天気画面で ➔ 更新

ニュースと天気の設定を行う

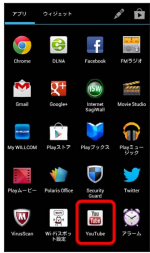
ニュースと天気画面で ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

・ニュースや天気の設定、更新の設定などを行うことができます。

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

ホーム画面で 🔲 ➔ 📺 （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面でアカウントをタップ ➔ ⬆ ➔ 動画を選択 ➔ タイトルなどを入力 ➔ アップロード

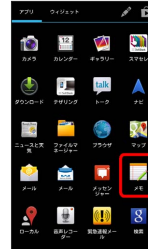
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

メモを利用する

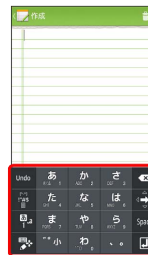
よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に作成できます。

メモを作成する

1

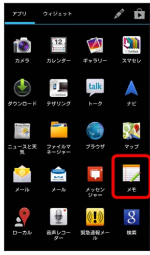
ホーム画面で 🔲 ➔ 📝 （メモ）

メモ一覧画面が表示されます。

2

📝 ➔ 内容を入力

メモが保存されます。

メモを確認する

1

ホーム画面で ▦ ➔ 📝（メモ）

メモ一覧画面が表示されます。

2

メモをタップ

メモの内容が表示されます。

メモ利用時の操作

メモを編集する

メモ一覧画面で、メモをタップ ➔ メモ欄をタップ

メモのタイトルを編集する

メモ一覧画面で、メモをロングタッチ ➔ タイトルの編集 ➔ タイトルを入力 ➔ OK

メモを削除する

メモ一覧画面で 📋 ➔ 削除するメモをタップ ➔ 削除 ➔ 削除

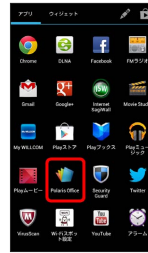
パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したドキュメントやテキストファイル、PDFを閲覧できます。
また、Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）のドキュメントやテキストファイルを作成することもできます。

Polaris Officeを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されない場合があります。

1

ホーム画面で ▦ ➔ （Polaris Office）

Polaris Office画面が表示されます。

2

フォルダをタップ ➔ 対象のファイルをタップ

ファイルが表示されます。

Polaris Office利用時の操作

ドキュメントを作成する

Polaris Office画面で ≡ ➔ 新規 ➔ ドキュメントの形式をタップ

Polaris Officeを終了する

Polaris Office画面で ≡ ➔ 終了 ➔ OK

Wi-Fi／接続

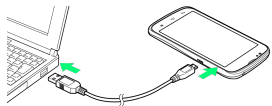
パソコンとUSBで接続する

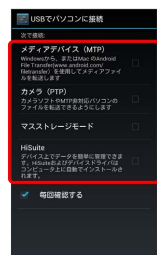
USBを利用してパソコンと接続し、本機のSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする

・あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください。
・データ通信中は、電池パックやSDカードを取り外さないでください。
・次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

方式	説明
メディアデバイス（MTP）	SDカードに保存されている静止画、動画、音楽ファイルなどを、パソコンとやりとりできます。
カメラ（PTP）	SDカードに保存されている静止画、動画ファイルをパソコンとやりとりできます。
マスストレージモード	SDカードを外部記録装置として、データをパソコンとやりとりできます。
HiSuite	専用ソフトウェアを利用して、SDカード内のデータを管理できます。HiSuiteのインストールについては、「パソコンにHiSuiteをインストールする」を参照してください。

本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続する

2

メディアデバイス（MTP） / カメラ（PTP） / マスストレージモード / HiSuite

3

パソコンに表示される指示に従って操作 → パソコンのファイルやSDカードのファイルをコピー

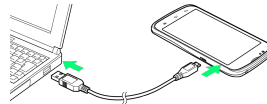
データのやりとりが完了します。

パソコンにHiSuiteをインストールする

パソコンを起動し、本機の電源を入れた状態で実行します。

・パソコンの画面表示や手順は、Windows7の場合を例に説明します。

1

本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続する

2

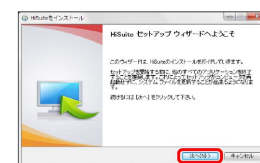
HiSuite

3

autorun.exeの実行

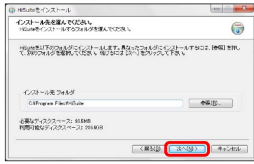
・「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」をクリックします。

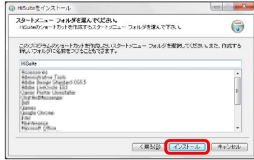
4

次へ

5

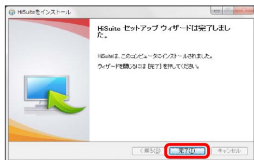
使用許諾契約書を確認して 同意する

6

インストール先を選択して 次へ

7

スタートメニュー フォルダを選択して インストール

インストールが開始されます。

8

完了

デスクトップに「HiSuite」ショートカットアイコンが表示されたら、インストール完了です。

パソコン接続時のご注意

データのやりとりについて

単一で4GBを超えるデータはSDカードへコピーができませんのでご注意ください。

管理者権限について

HiSuiteのインストール時は、管理者権限（Administrator）でパソコンにログインして操作してください。

HiSuiteインストール中の取り外しについて

インストール中に本機を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

ネットワークを選択して接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF

Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

Wi-Fiネットワークをタップ ➔ パスワードを入力 ➔ 接続

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF

Wi-FiがONになります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

 ネットワークを追加 → Wi-Fiネットワーク設定を入力 → 保存

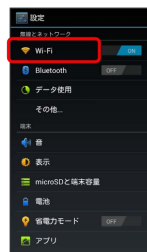
接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi接続を解除する

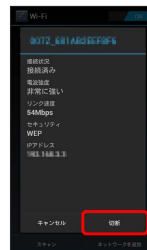
1

ホーム画面で → システム設定

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ → 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、他のWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で → システム設定

2

その他

3

Wi-Fi Directの設定 （☑ 表示）

・Wi-Fi DirectとWi-Fi接続は同時に利用できません。Wi-FiをONに設定している場合は、Wi-FiがOFFになる旨のメッセージが表示されます。メッセージが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

Wi-Fi Directの設定

Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

5

接続する機器をタップ → 接続

6

相手側の機器で接続を承認する

Wi-Fi Directで接続されます。

Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、IPアドレスが表示されます。

接続を一時停止するタイミングを設定する

Wi-Fi設定画面で ≡ → 詳細設定 → Wi-Fiのスリープ設定 → 設定項目をタップ

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ネットワークを削除

Wi-Fi Directの接続を解除する

Wi-Fi Direct設定画面で 切断 OK

テザリングオプションを利用する

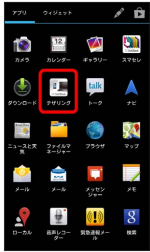
テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットに接続できます。

・ご利用には別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

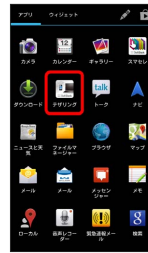
テザリングオプションを起動する

1

ホーム画面で ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

ホーム画面で ➔ （テザリング）

テザリング画面が表示されます。

2

ヘルプ

ヘルプ画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

各項目の説明が表示されます。

パソコンの動作環境について

テザリング対応可能なパソコンはWindows 7、Windows Vista、Windows XP（32ビット）です。
Windows XP（32ビット）でUSB接続を使用する場合は、あらかじめHiSuiteをインストールしてください。HiSuiteのインストールについては、「パソコンにHiSuiteをインストールする」を参照してください。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

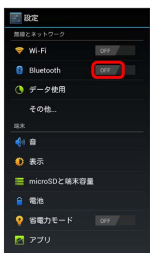
Bluetooth®機能を有効にする

・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
・相手側の機器によっては、正しく接続できないことがあります。
・ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で ≡ システム設定

2

OFF

Bluetooth®機能がONになります（ ON 表示）。

・ほかのBluetooth®機器から、本機を検出できるようにするかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で ≡ システム設定

2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。
・目的の機器が見つからないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。

3

機器をタップ ➔ 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録されます。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で ➔ システム設定

2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

Bluetooth®機能利用時の操作

ほかの機器から本機を検出できるようにする

Bluetooth®設定画面で、本機の名前をタップ

接続している機器を切断する

Bluetooth®設定画面で、接続中の機器をタップ OK

機器との登録を解除する

Bluetooth®設定画面で、「ペアリングされたデバイス」欄の機器の ➔ ペアを解除

データを受信する

相手の機器からデータを送信 ➔ ステータスバーに が表示されたら通知パネルを開く ➔ 通知をタップ ➔ 承諾

データを送信する

各アプリケーションでBluetooth送信の操作を行う ➔ データを送信する相手の機器をタップ

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードではありませんか。機内モード時は、Bluetooth®機能を利用できません。

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

DLNA機能を利用する

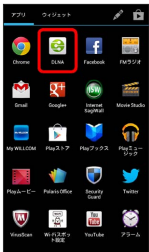
Wi-Fi通信を利用して、本機とDLNAに対応した外部機器間で静止画／動画／音楽を共有できます。あらかじめ、Wi-Fiを利用できるようにしておいてください。

ファイルを公開する

DLNAに対応した機器に対して、静止画／動画／音楽を公開できます。

・公開されたファイルを再生できるのは、同じWi-Fiネットワーク内にある機器のみです。

1

ホーム画面で （DLNA）

DLNAトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときには、アプリケーションのユーザーガイドが表示されます。左にフリックして内容を確認し、最後のページで左にフリックするとユーザーガイド表示が終了します。

2

My共有ファイル

3

4

フォルダをタップして共有するフォルダ／ファイルを表示させる → フォルダ／ファイルの （ 表示）

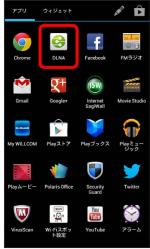
選択したフォルダ／データが公開されます。

公開されたファイルを再生する

DLNAに対応した機器で公開された、静止画／動画／音楽を再生できます。

・ファイルを公開した機器が、同じWi-Fiネットワーク内にある場合のみ再生できます。

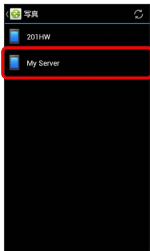
1

ホーム画面で （DLNA）

DLNAトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときには、アプリケーションのユーザーガイドが表示されます。左にフリックして内容を確認し、最後のページで左にフリックするとユーザーガイド表示が終了します。

2

3

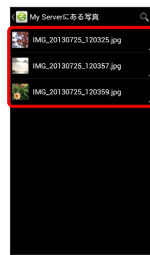
再生したいファイルが保存されている機器をタップ

フォルダ一覧画面が表示されます。

4

フォルダをタップ

ファイル一覧画面が表示されます。

5

ファイルをタップ

ファイルが再生されます。

DLNA利用時の操作

周辺のDLNA対応機器を一覧表示する

DLNAトップ画面で 周辺機器デバイス

・機器をタップすると、その機器が公開しているファイルを閲覧できます。

DLNA対応機器にファイルをアップロードする

DLNAトップ画面で 周辺機器デバイス → 機器をロングタッチ → デバイスにアップロード → アップロードするファイルの ■ （ ✔ 表示） → ⬆ → OK

・相手の機器によっては、アップロードできないことがあります。

共有を中止する

DLNAトップ画面で My共有ファイル → フォルダ／ファイルをロングタッチ → 共有をキャンセル

すべての共有を中止する

DLNAトップ画面で ≡ → 設定 → 自分のファイルの共有 （ ■ 表示）

本機にファイルがアップロードされないように設定する

DLNAトップ画面で ≡ → 設定 → アップロードの許可 （ ■ 表示）

DLNAサーバー名を設定する

DLNAトップ画面で ≡ → 設定 → 自分のサーバーの名前 → サーバー名を入力 → OK

・ここで設定したサーバー名が、ほかのDLNA対応機器で表示されます。

アップロード／ダウンロードしたファイルを管理する

DLNAトップ画面で ≡ → 設定 → アップロード管理 ／ ダウンロード管理

・ファイル名をタップすると、再生できます。ファイル名の ☒ をタップすると、履歴が削除されます。

DLNA対応機器で共有ファイルを再生する

ファイル一覧画面で対象のファイルをロングタッチ → 他のデバイスで再生 → 再生する機器をタップ

アプリケーションを終了する

DLNAトップ画面で ≡ → 終了 → はい

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定

2

その他

3

モバイルネットワーク

4

ネットワークモード ➔ 4G/3G/GSM ／ 4G/3G ／ 3G/GSM ／ 3Gのみ ／ GSMのみ

通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は 4G/3G に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

1

ホーム画面で ≡ システム設定

2

その他

3

モバイルネットワーク

4

ネットワークオペレーター

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 自動選択 をタップします。
- 利用可能なすべてのネットワークを検索する場合は、 ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で ➡ （電話）

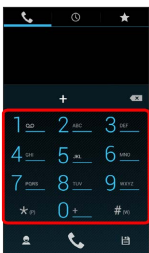
電話番号発信画面が表示されます。

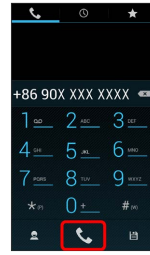
2

0+ をロングタッチ

「＋」が表示されます。

3

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で ➡ （電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

3

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fi

Wi-Fiを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 「Wi-Fi」の OFF ／ ON

・OFF をタップするとONに、ON をタップするとOFFに設定されます。
・Wi-Fi をタップし、OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

ネットワークを追加する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ネットワークを追加 ➔ Wi-Fiネットワーク設定を入力 ➔ 保存

・Wi-Fi がONのときに利用できます。
・セキュリティ方式によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ☰ ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知

・Wi-Fi がONのときに利用できます。
・ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

接続を一時停止するタイミングを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

安定した接続があるときのみWi-Fiを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする

・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

MACアドレスを確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ☰ ➔ 詳細設定

・「MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ Wi-Fi ➔ ☰ ➔ 詳細設定

・「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

Bluetooth設定

Bluetooth設定

Bluetooth

Bluetooth®を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 「Bluetooth」の OFF ／ ON

- ONにするときは、ほかのBluetooth®機器から、本機を検出できるようにするかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。
- Bluetooth をタップし、 OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

ほかの機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → 本機の名前をタップ

- 本機の名前をタップするたびに、公開／非公開が切り替わります。
- 端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、登録するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → 「使用可能なデバイス」欄から機器をタップ → 画面の指示に従って機器を認証

- 本機と登録する機器とを認証し合うための認証パスキーの入力が必要になることがあります。
- 目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップして、再検索してください。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

ペア設定した機器を確認する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth

- 「ペアリングされたデバイス」欄にペア設定している機器名が表示されます。
- ハンズフリー機器などの場合は、機器名をタップして接続／切断ができます。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

ペア設定した機器の名前を変更する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ペア設定した機器の ⚙ → 名前を変更 → 名前を入力 → OK

- 名前に絵文字は使用できません。
- Bluetooth がONのときに利用できます。

ペア設定を解除する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ペア設定した機器の ⚙ → ペアを解除

- Bluetooth がONのときに設定できます。

ペア設定した機器のサービスを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ペア設定した機器の ⚙ → 「端末のプロファイル」欄の項目をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- Bluetooth がONのときに利用できます。
- 項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ほかの機器を検索する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → デバイスの検索

- Bluetooth がONのときに利用できます。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ☰ → 端末の名前を変更 → 名前を入力 → 名前を変更

- Bluetooth がONのときに利用できます。

ほかの機器から本機を検出できるようにする時間を設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ☰ → 表示のタイムアウト → 設定項目をタップ

- Bluetooth がONのときに利用できます。
- タイムアウトしない をタップすると、自動的には検出不可にはなりません。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → Bluetooth → ☰ → 受信済みファイルを表示 → 画面の指示に従って操作

データ使用の設定

データ使用の設定

データ使用

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → 「モバイルデータ」の OFF ／ ON

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → グラフ上の横棒（オレンジ色）の右端を上下にドラッグ

- データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる可能性があります。
- モバイルデータ がONのときに利用できます。

モバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → モバイルデータの制限を設定する

- モバイルデータの制限を設定する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- モバイルデータの利用を制限しているときは、グラフ上の横棒（赤色）の右端をドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます。
- モバイルデータ がONのときに利用できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → 「データ使用サイクル」の集計期間をタップ → サイクルを変更 → 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 → 設定

- モバイルデータ がONのときに利用できます。

アプリケーションごとのデータ使用量を確認する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → グラフ上の2本の縦棒（白色）の下端をそれぞれ左右にドラッグし、使用量を表示する期間を設定する → 画面下部に表示されたアプリケーション名をタップ

データローミングを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → ≡ → データローミング

- データローミング をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → ≡ → バックグラウンドデータ

- バックグラウンドデータ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- モバイルデータの制限を設定する を設定（☑表示）にしているときに設定できます。

Wi-Fiを使用したモバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → データ使用 → ≡ → Wi-Fi使用を表示する

- Wi-Fi使用を表示する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- Wi-Fi使用を表示する を有効にすると、画面上部にWI-FIタブが表示されます。タップすると、Wi-Fiを使用したモバイルデータの利用制限について設定できます。

その他の設定

その他の設定

機内モード

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ 機内モード

・機内モード をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

VPN設定

VPNを追加する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ VPN設定 ➔ VPNネットワークの追加 ➔ 内容を入力 ➔ 保存

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターンまたはPIN、パスワードを設定しておいてください。
・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

Wi-Fi Directの設定

Wi-Fi Directを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ Wi-Fi Directの設定 （上段）

・Wi-Fi Directの設定 （上段）をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・Wi-Fi DirectとWi-Fi接続は同時に利用できません。Wi-FiをONに設定している場合は、Wi-FiがOFFになる旨のメッセージが表示されます。

Wi-Fi Directで通信する機器を設定する

あらかじめ、Wi-Fi Directを有効にしておいてください。

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ Wi-Fi Directの設定 （下段） ➔ 接続する機器をタップ ➔ 接続 ➔ 相手側の機器で接続を承認する

・接続を解除するには、Wi-Fi Directの設定（下段）の画面で 切断 をタップし、 OK をタップします。

Wi-Fi Direct時に表示される本機の名前を設定する

あらかじめ、Wi-Fi Directを有効にしておいてください。

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ Wi-Fi Directの設定 （下段） ➔ ☰ ➔ 名前変更 ➔ 名前を入力 ➔ 名前変更

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする

・データ通信を有効にする をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ データローミング

・データローミング をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ネットワークモードを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ ネットワークモード ➔ 設定項目をタップ

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 新しいAPN ➔ 各項目をタップ ➔ 各項目を設定 ➔ ☰ ➔ 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

接続する通信事業者を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ その他 ➔ モバイルネットワーク ➔ ネットワークオペレーター ➔ 自動選択 ／検索結果から接続するネットワークをタップ

・自動選択 をタップすると、検索結果の中から自動的に最適なネットワークが設定されます。
・検索をやり直すときは、 ネットワークを検索 または 自動選択 をタップします。

音の設定

音の設定

音量

電話の着信音やアラーム音などの音量を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ 音量 ➔ 各音量バーをドラッグ ➔ OK

マナーモード設定

マナーモードを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ マナーモード設定 ➔ 設定項目をタップ

着信音

着信音の種類を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ 着信音 ➔ 設定項目をタップ ➔ 着信音をタップ ➔ OK

デフォルトの通知音

通知音の種類を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ デフォルトの通知音 ➔ 設定項目をタップ ➔ 通知音をタップ ➔ OK

バイブと着信音をON

着信音や通知音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ バイブと着信音をON

- バイブと着信音をON をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

ダイヤルパッドのタッチ操作音

ダイヤルキーをタップするときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ ダイヤルパッドのタッチ操作音

- ダイヤルパッドのタッチ操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- ダイヤルパッドのタッチ操作音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

タッチ操作音

メニューをタップしたときなどに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ タッチ操作音

- タッチ操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- タッチ操作音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

画面ロックの音

画面ロックの設定／解除時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ 画面ロックの音

- 画面ロックの音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面ロックの音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

タッチ操作バイブ

画面をタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 音 ➔ タッチ操作バイブ

- タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

表示設定

表示設定

画面の明るさ

画面の明るさを自動的に調整するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ 画面の明るさ ➔ 明るさを自動調整 ➔ OK

- 明るさを自動調整 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 明るさを自動調整 を解除したときは、明るさ調整バーをドラッグして手動で調整してください。
- 暗くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。

壁紙

ホーム画面の壁紙を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ 壁紙 ➔ ギャラリー ／ ライブ壁紙 ／ 壁紙 ➔ 壁紙を選択 ➔ 保存 ／ 壁紙に設定

- ギャラリー をタップしたときは、トリミング枠をドラッグして表示範囲を設定します。

画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ 画面の自動回転

- 画面の自動回転 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面の自動回転 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

バックライト点灯時間

無操作のままで画面が消灯するまでの時間を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ バックライト点灯時間 ➔ 設定項目をタップ

- 点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

フォントサイズ

画面に表示される文字の大きさを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ フォントサイズ ➔ 設定項目をタップ

画面電力の自動調整

画面の明るさを調整して消費電力を抑えるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ 画面電力の自動調整

- 画面電力の自動調整 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面電力の自動調整 を設定すると、電池パックの消耗を軽減できます。

通知設定

通知パネルに電源管理のショートカットボタンを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 表示 ➔ 通知設定

- 通知設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

microSDと端末容量の設定

microSDと端末容量の設定

合計容量／空き容量

内部メモリとSDカードの合計容量／空き容量を確認する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → microSDと端末容量

・「内部メモリ」欄と「SDカード」欄に、それぞれの合計容量と空き容量が表示されます。

SDカードのマウント解除

SDカードの認識を解除して安全に取り外せるようにする

ホーム画面で ≡ → システム設定 → microSDと端末容量 → SDカードのマウント解除 → OK

・SDカードを再度認識させるには、 SDカードをマウント をタップします。

SDカード内データを消去

SDカードを初期化する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → microSDと端末容量 → SDカード内データを消去 → SDカード内データを消去 → すべて消去

・SDカード内のデータはすべて消去されます。初期化してよいか、十分確認したうえで操作してください。
・「ロックとセキュリティの設定」で 画面のロック を フェイスロック解除 ／ パターン ／ PIN ／ パスワード に設定しているときは、画面ロック解除の操作が必要です。

電池の設定

電池の設定

電池

電池の使用量や使用時間を確認する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 電池

・項目をタップすると、項目ごとの電池使用状況の詳細が確認できます。電池使用量を調整できる項目には機能名が表示されます。機能名をタップすると、機能を調整する画面が表示されます。
・折れ線グラフをタップすると、電池使用履歴の詳細が表示されます。

省電力モードの設定

省電力モードの設定

省電力モード

Wi-Fiや画面の設定などを、一括して省電力の設定に変更するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 「省電力モード」の OFF ／ ON

- OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。
- 省電力モード をタップし、 OFF ／ ON をタップしても同様に設定できます。

アプリの設定

アプリの設定

アプリケーションの管理

インストール済みのアプリケーションの名前／バージョン、メモリ使用状況などを確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ アプリ ➔ すべて ➔ アプリケーションをタップ

- アンインストールや強制停止することもできます。
- ストレージの使用状況は、画面下部の「内部ストレージ」で確認できます。
- すべてのアプリケーションのキャッシュを消去するには、 キャッシュを消去 をタップします。

実行中のサービス

現在実行中のサービスを表示する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ アプリ ➔ 実行中

- 実行中のサービスを停止するときは、停止するサービスをタップしたあと、 停止 をタップします。

発信の設定

発信の設定

クイック返信

クイック返信時のメッセージを編集する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → クイック返信 → メッセージをタップ → メッセージを編集 → OK

留守番電話サービス

留守番電話サービスを確認する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → 留守番電話サービス → 使用している携帯電話会社が選択されていることを確認

・通常は変更する必要はありません。

留守番電話の設定

留守番電話の番号を確認する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → 留守番電話の設定

・「留守番電話の番号」欄に、留守番電話の番号が表示されます。

バイブレーション

新着留守番メッセージの通知時に、バイブレーションを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → バイブレーション → 設定項目をタップ

転送電話

転送電話サービスを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → 転送電話 → 設定項目をタップ → 転送先の電話番号を入力 → 有効にする ／ 更新

・設定を無効にするときは、同じ手順を再度行い、無効にする をタップします。

発着信規制

発着信規制サービスを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → 発着信規制 → 設定項目をタップ → 暗証番号を入力 → 有効にする ／ 無効にする

その他の設定

発信時に電話番号を相手に通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → その他の設定 → 発信者番号 → 設定項目をタップ

通話中も着信を知らせるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 発信 → その他の設定 → 割込通話

・割込通話 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

アカウントを追加

アカウントを追加する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ アカウントと同期 ➔ アカウントを追加 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

同期設定

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ アカウントと同期 ➔ アカウントをタップ ➔ 同期する項目をタップ

・同期する項目をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。

自動同期

アプリケーションを自動同期するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ アカウントと同期 ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップするとONに、ON をタップするとOFFに設定されます。
・自動同期をOFFにすると、電池パックの消耗を軽減できます。

位置情報サービスの設定

位置情報サービスの設定

無線ネットワークを使用

現在地の位置情報取得に無線ネットワークを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 位置情報サービス ➔ 無線ネットワークを使用

・無線ネットワークを使用 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

GPS機能を使用

現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 位置情報サービス ➔ GPS機能を使用

・GPS機能を使用 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・GPS機能を使用 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

位置情報とGoogle検索

Googleが現在地情報を使用することを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 位置情報サービス ➔ 位置情報とGoogle検索

・位置情報とGoogle検索 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ロックとセキュリティの設定

ロックとセキュリティの設定

画面のロック

画面ロックを解除するときの解除方法を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック ➔ ロックなし ／ 2Dロック解除 ／ フェイスロック解除 ／ パターン ／ PIN ／ パスワード ➔ 画面の指示に従って操作

所有者情報

画面ロック解除画面に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

- ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- ロック画面に所有者情報を表示 を設定した場合は、画面ロック解除画面に表示する文字を入力します。
- 画面のロック を ロックなし 以外に設定しているときに設定できます。

自動ロック

無操作時に画面が消えてから自動で画面ロックするまでの時間を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 自動ロック ➔ 設定項目をタップ

- 画面のロック を フェイスロック解除 ／ パターン ／ PIN ／ パスワード に設定しているときに設定できます。

電源ボタンですぐにロックする

電源ボタンを押したとき、すぐにロックするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 電源ボタンですぐにロックする

- 電源ボタンですぐにロックする をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面のロック を フェイスロック解除 ／ パターン ／ PIN ／ パスワード に設定しているときに設定できます。

タッチ操作バイブ

画面ロック解除時にタッチ操作をするとき、バイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ タッチ操作バイブ

- タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面のロック を フェイスロック解除 ／ パターン ／ PIN に設定しているときに設定できます。

ショートカット設定

画面ロック解除時のショートカットを変更する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ ショートカット設定 ➔ 変更するショートカットアイコンをタップ ➔ ショートカットに設定するアイコンをタップ

- 画面のロック を 2Dロック解除 に設定しているときに設定できます。

顔認識の精度を改善

顔認識の精度を改善する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 顔認識の精度を改善 ➔ 画面の指示に従って操作

- 画面のロック を フェイスロック解除 に設定しているときに設定できます。

パターンを表示する

画面ロック解除時に、画面にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ パターンを表示する

- パターンを表示する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 画面のロック を フェイスロック解除 ／ パターン に設定しているときに設定できます。

USIMカードロック設定

電源を入れたとき、本機を操作するためにPINコードの入力を必須にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK

・上記の操作を繰り返すたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されますのでご注意ください。

PINコードを変更する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

・PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。USIMカードお買い上げ時には、「9999」に設定されています。
・PINコードは、メモに控えておくなどしてお忘れにならないよう、また他人には知られないようご注意ください。
・PINコードの変更は、USIMカードをロック を設定している場合のみ行えます。

パスワードを表示する

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ パスワードを表示する

・パスワードを表示する をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

端末管理者

端末管理者を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 端末管理者 ➔ 管理者をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

提供元不明のアプリ

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストール許可を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 提供元不明のアプリ

・提供元不明のアプリ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

信頼できる認証情報

信頼できる認証情報（CA証明書）を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 信頼できる認証情報 ➔ システム ／ ユーザー ➔ 証明書をタップ ➔ 証明書の確認画面をフリックして画面下部を表示 ➔ 有効にする ／ 無効にする ➔ OK

SDカードからインストール

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

あらかじめ、画面のロック を PIN または パスワード に設定しておいてください。

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ SDカードからインストール ➔ 証明書をタップ ➔ 認証情報のパスワードを入力 ➔ OK ➔ 証明書の名前を確認 ➔ OK ➔ 認証情報ストレージのパスワードを入力 ➔ 次へ

・証明書が1件のときは、証明書をタップする必要はありません。
・条件によっては、証明書の名前をタップする操作やパスワードを入力する操作は必要ありません。
・認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

認証ストレージの消去

すべての認証情報を削除する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ロックとセキュリティ ➔ 認証ストレージの消去 ➔ OK

言語と文字入力の設定

言語と文字入力の設定

言語（Language）を選択

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 言語（Language）を選択 ➔ 設定項目をタップ

スペルチェッカー

文字入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ スペルチェッカー

- スペルチェッカー をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 詳細な設定を行いたいときは、 をタップします。
- スペルチェッカー は、デフォルト を Androidキーボード に設定しているときに利用できます。

ユーザー辞書

ユーザー辞書に単語を追加する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ ユーザー辞書 ➔ ＋ ➔ 単語を入力 ➔ OK

- 追加した単語を削除したい場合は、 をタップします。
- ユーザー辞書 は、デフォルト を Androidキーボード に設定しているときに利用できます。

デフォルト

普段使用するキーボードの種類を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ デフォルト ➔ 設定項目をタップ

- デフォルト をタップして 入力方法の設定 をタップすると、キーボードごとに設定を変更できます。

Androidキーボード

Androidキーボードの設定を変更する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 「Androidキーボード」の ➔ 画面の指示に従って操作

FSKAREN

FSKARENの設定を変更する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 「FSKAREN」の ➔ 画面の指示に従って操作

Google音声入力

Google音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ Google音声入力

- Google音声入力 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 詳細な設定を行いたいときは、 をタップします。

音声検索

音声入力で使用する言語を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 言語 ➔ 設定項目をタップ

検索結果にフィルターをかける

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ セーフサーチ ➔ 設定項目をタップ

音声入力時に不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 不適切な語句をブロック

- 不適切な語句をブロック をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

テキスト読み上げの出力

音声読み上げ用エンジンの設定を変更する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ エンジンをタップ

- 詳細な設定を行いたいときは、エンジンの をタップします。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

読み上げる音声の速度を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 設定項目をタップ

音声のサンプルを再生する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 言語と文字入力 → テキスト読み上げの出力 → 音声のサンプルを再生

ポインタの速度

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 言語と文字入力 → ポインタの速度 → バーをドラッグ → OK

バックアップとリセットの設定

バックアップとリセットの設定

データのバックアップ

アプリケーションのデータや設定をGoogleサーバーにバックアップする

ホーム画面で ≡ → システム設定 → バックアップとリセット → データのバックアップ

- データのバックアップ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックアップアカウント

どのGoogleアカウントにバックアップするか設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → バックアップとリセット → バックアップアカウント → アカウントをタップ

- バックアップアカウント をタップして アカウントを追加 をタップすると、新しくGoogleアカウントを追加できます。
- データのバックアップ を設定（☑ 表示）にしているときに設定できます。

自動復元

初期化時などにバックアップ済みの設定を自動で復元するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → バックアップとリセット → 自動復元

- 自動復元 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。
- データのバックアップ を設定（☑ 表示）にしているときに設定できます。

データの初期化

本機内のすべてのデータを消去する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → バックアップとリセット → データの初期化 → 画面内の注意事項を確認 → リセット → すべて消去

・初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。
・「ロックとセキュリティの設定」で 画面のロック を フェイスロック解除 / パターン / PIN / パスワード に設定しているときは、画面ロック解除の操作が必要です。
・SDカード内の全データも消去する場合は、 SDカード内データを消去 を設定（☑ 表示）にします。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付と時刻の自動設定

日付と時刻を自動で補正するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 日付と時刻 → 日付と時刻の自動設定

・日付と時刻の自動設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

タイムゾーンを自動設定

タイムゾーンを自動で設定するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンを自動設定

・タイムゾーンを自動設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

日付設定

日付を手動で設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 日付と時刻 → 日付設定 → 日付を入力 → 設定

・日付と時刻の自動設定 を解除（■ 表示）にしているときに設定できます。

時刻設定

時刻を手動で設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 日付と時刻 → 時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

・日付と時刻の自動設定 を解除（■ 表示）にしているときに設定できます。

タイムゾーンの選択

タイムゾーンを手動で設定する

ホーム画面で ☰ → システム設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンの選択 → 設定項目をタップ

・タイムゾーンを自動設定 を解除（■ 表示）にしているときに設定できます。

24時間表示

時刻表示を24時間表示にするかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 日付と時刻 ➔ 24時間表示

・24時間表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

日付形式

日付の表示形式を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 日付と時刻 ➔ 日付形式 ➔ 設定項目をタップ

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

大きい文字サイズ

画面に表示される文字を大きくする

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ユーザー補助 ➔ 大きい文字サイズ

・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・大きい文字サイズ をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

電源キーで通話を終了

電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ユーザー補助 ➔ 電源キーで通話を終了

・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・電源キーで通話を終了 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

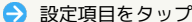
画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ユーザー補助 ➔ 画面の自動回転

・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・画面の自動回転 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

パスワードの音声出力

パスワードを音声出力するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ ユーザー補助 ➔ パスワードの音声出力

・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・パスワードの音声出力 をタップするたびに、設定（☑）／解除（■）が切り替わります。

押し続ける時間

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ホーム画面で ≡ → システム設定 → ユーザー補助 → 押し続ける時間 → 設定項目をタップ

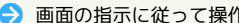
・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

ウェブスクリプトをインストール

ウェブスクリプトをインストールすることを許可する

ウェブスクリプトをインストールすると、アプリケーションからウェブコンテンツへのアクセスが容易になります。

ホーム画面で ≡ → システム設定 → ユーザー補助 → ウェブスクリプトをインストール → 許可

・ユーザー補助アプリケーションをインストールしていないときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
・もう一度 ウェブスクリプトをインストール をタップすると、非許可に設定されます。

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプション

開発者向けのオプションの設定を変更する

本機を開発目的で使用する場合の設定項目です。開発目的以外で本機を使用する場合は、設定を変更する必要はありません。

ホーム画面で ≡ → システム設定 → 開発者向けオプション → 画面の指示に従って操作

高速ブートの設定

高速ブートの設定

高速ブート

高速ブートを有効にするかどうかを設定する

高速ブートを有効に設定すると、本機の起動時間が短くなります。

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 「高速ブート」の OFF ／ ON

・ OFF をタップするとONに、 ON をタップするとOFFに設定されます。

端末情報

端末情報

ソフトウェア更新

新しいソフトウェアがリリースされていないか手動で確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ ソフトウェア更新 ➔ ソフトウェア更新 ➔ OK ➔ 「更新詳細」欄の をタップして詳細を確認 ➔ 「更新バージョン」欄の ➔ 画面の指示に従って操作

Wi-Fi接続時に自動でソフトウェア更新データをダウンロードする

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ ソフトウェア更新 ➔ WiFi自動ダウンロード

・ WiFi自動ダウンロード をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

新しいバージョンのリリースを自動で確認する頻度を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ ソフトウェア更新 ➔ 自動確認頻度 ➔ 設定項目をタップ

端末の状態

本機の状態を確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ 端末の状態

法的情報

著作権情報や利用規約などを確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ 法的情報 ➔ 項目をタップ

技術基準適合情報

技術基準適合情報を確認する

ホーム画面で ☰ ➔ システム設定 ➔ 端末情報 ➔ 技術基準適合情報

モデル番号

モデル番号を確認する

ホーム画面で ≡ ➔ システム設定 ➔ 端末情報

・モデル番号は、「モデル番号」欄の下部に表示されます。

Androidバージョン

Androidバージョンを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ システム設定 ➔ 端末情報

・Androidバージョンは、「Androidバージョン」欄の下部に表示されます。

ベースバンドバージョン

ベースバンドバージョンを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ システム設定 ➔ 端末情報

・ベースバンドバージョンは、「ベースバンドバージョン」欄の下部に表示されます。

カーネルバージョン

カーネルバージョンを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ システム設定 ➔ 端末情報

・カーネルバージョンは、「カーネルバージョン」欄の下部に表示されます。

ビルド番号

ビルド番号を確認する

ホーム画面で ≡ ➔ システム設定 ➔ 端末情報

・ビルド番号は、「ビルド番号」欄の下部に表示されます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で ≡ → システム設定 → その他 → 機内モード （■ 表示）

A. データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で ≡ → システム設定 → その他 → モバイルネットワーク → データ通信を有効にする （☑ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で ≡ → システム設定 → その他 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ≡ → 初期設定にリセット

Q. 電池パックの消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、電池パックを多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「microSDと端末容量の設定」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

仕様

本体

項目	説明
質量（電池パック装着時）	約131g
連続通話時間	約650分（3G） 約430分（GSM）
連続待受時間	約178時間（4G） 約420時間（3G） 約400時間（GSM）
充電時間	約180分
サイズ	約65×133×9.9（最厚部 13）mm
最大出力	0.20W（3G） 0.89W（GSM 1800／1900） 1.78W（GSM 900）

電池パック

項目	説明
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオンポリマー電池
容量	1930mAh
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約56.5×56.25×5.8mm

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、またはお問い合せ先へご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのウィルコムプラザ・ウィルコムカウンター、お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ウィルコムへのお問い合わせ

ウィルコムの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。
・ご契約内容 （加入・変更・引越等）
・月額基本料金・通話料等
・オプションサービス・修理のご相談について
・サービスエリア
・電話機の紛失
・その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

総合窓口
ウィルコムのPHSから 局番無しの151（有料）
一般加入電話・携帯電話などから 0570-039-151（有料）
受付時間：9:00～20:00 （年中無休）
各種お手続き
ウィルコムのPHSから 局番無しの116（無料）
一般加入電話・携帯電話などから 0120-921-156（無料）
受付時間：自動音声応答にて24時間受付 （年中無休）
・本電話機からは、局番無しの151（有料）、局番無しの116（無料）はお使いになれません。
・お電話でのお問い合わせ・お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。

201HW 取扱説明書 索引

せ

そ

た

つ

て

と

な

に

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

ら

ろ

B

D

G

M

P

S

T

U

W

Y